臺灣日日新報
夕刊
七月十六日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 佐々木[illegible]
發行所 臺北市榮町四丁目參拾貳番地 臺灣日日新報社
基隆市[illegible]町（電話七八五）基隆支局
臺中市旭町（電話壹〇七）臺中支局
臺南市錦町（電話長貳〇）臺南支局
花蓮港街入船町 花蓮港支局
大阪市西區靭南通貳丁目（タカビルディング內）大阪支局
東京市京橋區銀座參丁目（玉館內）東京支局

西南獨立政府は
十日以內に樹立
首腦部會議を開き
最後的決意を固む

【廣東十五日發同盟】二中全會に於ける中央の對西南強硬策に對し陳濟棠、李宗仁氏等以下西南各派最高首腦部は十四日夜來陳濟棠氏公館において重要會議を開催、時局對策につき協議を重ねたが十五日愈よ最後的決意を固むるに至り左記事項を決定した

一、西南側の五項の提案を無視せる二中全會の決議は全部これを否認す
二、抗日救國問題に關し最後通電を發し西南側の態度を明かにする
三、機を見て獨立政府の樹立を宣布す

而して西南獨立政府の樹立は十日以內に實現する見込みであると謂はれ、其の政府主席に蕭佛成氏、軍事委員會主席に陳濟棠氏、外交委員會主席に羅文幹氏、財政委員會主席に區芳浦氏が夫々就任するに內定してゐる

攻擊開始を命令
三省境で早くも前哨戰

【廣東十五日發同盟】陳濟棠氏は十五日午前十一時李宗仁氏と兩廣軍共同作戰につき最後的協議した結果、午後三時廣東軍總司令の名を以て前線の廣東廣西兩軍に對し中央軍に對する攻擊開始を命令した、廣西當局發表に依ると蔣介石氏は十三日福建、江西、湖南、貴州の四省駐在中央軍に總進擊命令を發し十四日夜來廣西と湖南、廣東と湖南及び廣東と江西三省境において既に前哨戰が開始されてゐると謂はれる

陳氏を總司令に任命

【廣東十六日發同盟】西南政務委員會は十五日の臨時緊急會議に基き陳濟棠氏を抗日救國第一及び第二集團軍の聯軍總司令に、李宗仁氏を同副司令に任命する旨正式に發表した、同時に張發奎、蔣延禎、黃任寰其他廣東側各部隊長は十五日夜連名で中央側の第四路軍としての新任命を拒否し陳濟棠氏を飽く迄擁護する旨通電を發した

國防費の財源捻出
スラ〳〵行くまい
陸藏兩相の折衝注目さる

【東京十六日發】軍部では膨大な國防計畫の財源を賄ふ爲め大藏當局に對して既に增稅のみに依る事なく積極的に公債の增發と官業の擴張を計る事を要望してゐるが、大藏當局としては今後益々增大すべき國防費を全部公債を以て賄ふ事は不可能なりとし反對の意向を洩らし軍部の出鼻を注視してゐるので、愈よ豫算閣議において馬場藏相の說明する收入計畫に應じ國防其他一般國策豫算の要求が閣議的に陸軍、大藏兩當局間に意見の間隔を來す事は勿論にして現內閣の豫算編成上の重大難關となり、これが成行きに依つては政局の動向にも重大なる影響を與へる事となるべく、本問題を繞つての馬場、寺內兩相の政治的折衝並に廣田首相の裁斷如何は頗る注目さるるところとなつた、而して大藏當局の反對理由は左の如くである

一、內外時局の必要に應じて明年度豫算に國策豫算を相當額計上すべき事には吝かでないが、增稅を斷行してもこれに依つて得られる國庫の增收が巨額のものたり得ない事は多額所得者の少い事實に徵し明かである

一、從つて公債の發行についても或る程度の增發は覺悟してゐるが公債政策は財政計畫が短期間のものにして一定の見透しが立つものなら兎も角、現在の如く將來の見透し困難なる際年々十億圓以上の公債增發を繼續する時は果して金融界の信用を維持し其の消化を圓滑し得られるや疑問である

一、官業擴張に依る國庫增收についても軍部の要望するが如き增收を得るは困難である

一、要するに國庫の增收については稅制政策、公債政策を併行し兩者に依つて計り得る現在の消化力の限度に調和するやう國防計畫を樹立する外なしと信ずる

時事寫眞

廣田內閣の戲畫
"進めオリムピツク"（六）

內閣は強いところです。馬力豫選り以來彼等の姿に現はれるのが出色カノツク・アウト・パンチを持つ寺內相だと云ふから面白い。彼とても若年一度の名選手、腕に覺えは萬更ない譯ではない。寺內相今度の大仕事は[illegible]改正案である。—だからこれも一應の[illegible]（寫眞は寺內相のKOパンチ）

內務省の三國策
初年度豫算は一億六千餘萬圓
十五日內閣に提出

【東京十六日發】內務省では國策提出の期日切迫に依り之が整備を急ぎつつあつたが、十五日左の三綱目を國策として內閣に提出した、而して之等三國策の初年度豫算は約一億六千三百萬圓である

一、地方財政調整交付金制度の確立、昭和十二年度約六千萬圓、十三年度約八千六百萬圓、但し稅制改革によつては相當の變更は免れぬものである

一、土木國策五ケ年計畫 事業費總額約五億七千萬圓（國費四億六千萬圓、地方費一億八百萬圓）昭和十二年度約一億五百萬圓（國費九千二百萬圓、地方費千三百萬圓）

一、保健國策 十二年度約千百萬圓（國費）

農業國策案
首相に提出
農相が文書を以て

【東京十六日發】島田農相は農業國策確立に就き成案を急いでゐたが愈々國策として斷乎強行の確信を得るに至つたので十七日頃廣田首相に文書をもつて提出することとなつた、島田農相の抱懷する新農業國策は從來の如き斷片且つ無計畫的政策を排し農漁村百年の大計から長期に亙り計畫的綜合的な恒久對策を確立することに根本方針を置き、先づその第一着手として災害國營保險、負債整理の根本的改正、土地制度の改正を行ふと共に對策豫算の新情勢に適應して[illegible]國策の確立を期するに決した、而してこれに要する明年度要求豫算は一億五千萬圓に達する模樣である

超過噸數保有
英が正式に通告
藤井、ク兩氏會談で

【ロンドン十五日發同盟】駐英帝國大使館藤井參事官は十五日午後イギリス外務省にクレーギー次官補と會談、クレーギー次官補はイギリス政府が四國の情勢に鑑みロンドン條約第二十一條エスカレーター條項を援用しロンドン條約所定の保有量に比し驅逐艦の超過噸數四萬噸を保有するに決定した旨を述べ帝國政府に對する正式通牒を手交した、尙クレーギー次官補は同日アメリカ側にも右と同樣の正式通告を爲した

米國が極東に
常備軍五十萬？
比島武裝の十年後

アメリカが極東に五十萬の常備軍を駐屯させようとしてゐると云つたならば誰でも驚くに違ひない。然し、事實は事實である。昨年の十二月十五日比島議會を通過した「國防案」なるものは表面向ふ十年間に一萬六千の常備軍をおくといふ極めて安穩、平凡なものであるが、その裏が曲者なのである「國防案」によれば比島人にして十歲以上の男子に一定期間の軍事教練を受ける義務あり、一生の間、毎年ある期間軍役に服する義務ある事を規定してゐる、この規定が文字通り實施される時は十年後には比島は五十萬の常備兵力を有する事になる勘定であるが、十年といへば比島が未だアメリカ國旗の下にある期間と一致し、然も比島が此の五十萬の常備軍を持つ事は「國民」ところか永久に獨立出來ない結果となるかも知れないといふ疑問が[illegible]

比島が獨立出來ぬとなればこの五十萬の兵士は即ちアメリカ陸軍の一部分であり、アメリカは坐して極東に此の大兵を常駐させ得るといふ結果が生れる、これを極東平和への脅威といはずして何と呼ぶべきであらうか

である、アメリカ陸軍首腦部をここに憶測すればこれは果して眞なる憶測であらうか—比島議會をして、表面何の奇もないこの國防案を實施せしめる、軍備は無一文では出來ぬ、軍備が次第に充實するにつれて、比島政府の軍事費はかさんで來る、條件になつてゐる內政警備はお留守になる。その結果、十年後比島は僅か千三百萬の人口に對して五十萬といふ世界屈指の大陸軍を擁して、遂に獨立は不可能に陷る、そこでアメリカは比島の獨立に延期して、五十萬の大軍を労せずして手中に收める—これがアメリカの腹の底であるとは[illegible]出來ないが、かかる憶測を成立させる餘地が充分にあるのが今度の「國防案」である。[illegible]

本人のみの誇張ではない。比島人にも少し考へるものには戰ふ理由である。要にその證據には、この「國防令」による徵兵に反對で近頃各地に內亂に近い騷ぎが起つてゐるではないか、三月二十一日ミンダナオ地方に起つた騷擾など明らかに「本國防令は米國の對日戰備の一端である、故に吾々は反對である」とその宣言書に明記してゐる位である

十年後を待たず

[illegible]メリカは今の今でも比島の兵をアメリカの國旗の下に召集し得る權利を有してゐる事は勿論で、これすら既に極東平和への脅威であり得るのに、十年後[illegible]

けさ日ソ交涉の
第一回會談開かる
東郷、ライビット兩氏間に

【東京十六日發】日ソ國境紛爭處理並に國境確定委員會の組織構成の根本原則決定に關する具體的交涉は愈々十六日午前十時から外務省に於て東郷歐亞局長と駐日ソ聯邦大使館參事官ライビット氏との間に第一回會談が行はれた、劈頭我が方より對案提示の方法により會談をリードする方針で臨んでゐるが國境紛爭處理についてはソ聯邦は一九三二年ソ聯邦・ポーランド間に締結した條約を標準とする案を提出してゐるので我が政府は日滿間に協定成れる我國國目の對案を提出してその實施を計るに努める方針であり、又國境確定については我が政府から原案を提出する筈であり、これは一八八六年の琿春條約、一八六一年の北京條約等を基礎として圖們江より一路北に向ひ興凱湖まで六百二十キロの國境線へと向ふ筈で我が正當な原案の容認を要求する事となつてゐる

その日その日

○一つ見透しがついても、次ぎの問題が改めて見透しつかなくなる「見透し」に苦しむ內閣らしい

○國防費の捻出は、獨り廣田內閣だけの問題ではない、[illegible]政治家や學者は何して何處る

○その言は「[illegible]」博士も出た、國家の非常重大時機に[illegible]何のこと

○[illegible]

○十日以內に西南政府を樹立し本格的に南京政府と兵火の裡で相見えようとする—

○水と油の西南と中央だ、あの手この手で商談をも見限らず最後まで粘るらしい

○上海の萱生事件に、更に萱生事件の殺害事件だけでない、上海を根據にしてゐる抗日惡氣流に對する處置の問題なんだ

○[illegible]ことは大賛成、有形無形の利益は[illegible]

○[illegible]

無絃琴

「犯罪の巣」である上海に日本人暗殺が流行し出し、最近でも中山兵曹の外に萱生事件などを生み、在留邦人や帝國出先官憲は極度に神經を尖らせてゐる▲本社の上海特派員からの情報によると、萱生事件のあつた十一日から二日置いた十三日の朝九時五十分頃、萱生事件の發生した狄思威路中日アパート前を疾走中の臺本××××長の自動車へ數名の支那人暴漢が投石した事件が勃發した▲更に十二日には數百名の學生が「抗日開戰」のビラを撒布し口々に抗日を絕叫しながら南京路から西藏路、貴州路へ流れ出し警官隊と衝突した樣な事件もあり、人心は恐々として不安の空氣が漲つてゐるさうだ▲東京の芝區三田三越館の一室に今度「暹羅會」といふのが出來た、之は池田成彬さんが昨秋シャム國前經濟相プラ・サラサス君の來朝を機として日暹親善と相互の國情民風研究等に資すべく設立したものださうだ▲同會は更に日暹兩國の諸制度及諸組織に關する視察や研究、調査の目論見書作成、これ等に關する資料の蒐集等についても各方面と連絡を取り大いに成績を擧げやうとしてゐる。

兩新任府評議會員
府內を挨拶廻り

先般新任された總督府評議會員永井清次、許拔瑛兩氏は十六日午前督府內の挨拶廻りを爲した

御眞影傳達式
臺中市幸公學校

今般任命から三公學校へ御下賜の御眞影が到達したので、十六日午前八時半總督府正廳にて平塚總務長官、深川文教局長侍立し中川督より臺中州知事代理二宮教育課長へ傳達擧式を擧行した

人事

▲戶水昇氏（遞信部長）十六日午前十一時二十六分發列車にて宜蘭より歸北
▲保田次郎氏（嘉銀頭取）十六日基隆地方視察より歸北
▲永井清次氏（日糖重役）十五日來北（着任）
▲品川三雄氏（安部幸臺灣支店長）二十日大阪より着任の由
▲岡田信治氏（三井物產臺北支店長代理）豫定より遲れ八月十日着任の由
▲中川喜久松氏（滿鐵福州出張所主任）十五日來臺（日之丸館）

戀愛市場（49）
松波治郎作
宮田彌太朗畫

花賣れず（一）

「花なんか、もう賣りたくない！」

呟き〳〵隅田公園を步いて居るのは、麗子を訪ねた青年、高井仙次だつた。

陽當りはよかつた。ぽつ、ぽつ、ぽつ、と走る一錢蒸氣が、如何にも春を告げるやうに、のどかであつた。

が、高井仙次の頭の中は寒かつた。

「花なんか賣りに行くものだからつい、彼處へも接近しなければならない、接近すれば彼女を見なければならない、あー！」

又しても、ベンチの上へ、仙次は仰向けに轉げた。

眼を閉ぢると、陽ざしが、薄桃色に瞼の裏に現はれる。

と、又しても麗子の幻影だつた

「何だい！三十にもなる、お婆さん女給ぢやないかつ」

自分を罵つて仙次は立ち上らうとしたが、駄目だつた。

「あれだけ心を奪かれた女は、花賣りしてても何處にもなかつたなあ」

すぐにそれた。

「ああ！堪まらない」

仙次は、自分を馬鹿とは、どうしても思つて居なかつた。いや、郷里を飛び出して、よし、それは花賣であつても、どうにか學校へ行き續けて居るのは、まだしも勇氣があるのだ、と自負してさへも居た。

昔と違つて、苦學生なんて存在は許さるべき時勢ではなかつた。給仕、事務員、さう云つた職業から、夜學へでも通ふことの出來るのは今の世では幸運兒だつた。給仕や事務員になるにも、留守か何かの手蔓がなければ、どうにもならない世の中だつた

[illegible]

最初から贅澤の要望にありつかせてはくれなかつた。

先づ、最初は、勸誘だつた。その勸誘した得意先に向つて、始めて自分が配達するのである。最初から勞働を、それだけを買つてはくれないのだつた。

田舍出の高井仙次に、勸誘などが出來る筈のものではなかつた。それは外交辭令に達者で、小才のきいて、辛抱強い男でなければならなかつた。第一、度胸でなければ、やり遂げられる仕事ではなかつた。

はにかみやで、腕ばかり強い仙次が、漸く出來ることは、暗闇から、そつと顏を出して、醉客に花を買つて貰ふ位が、せきの山だつた。それだつて、慣れる迄に、どんなに苦勞したかも知れなかつた

カフエーやバアの扉を、ぱつ、と何氣なく開ける勇氣が幾月も幾月も出なくて、花賣の元締から、

「てめえみてえな意氣地のねえ野郎はねえ、見ねえ、こんな小さい子が、ちやんと賣上げてくるぜ」

女の兒を指して云はれたものだつた。その女の兒にすら、花を男が賣つては惡いやうな氣のする仙次だつた。

が、その仙次が偶然、最初に、地獄なら、出るにも面倒だからと思つて、勇氣づけの爲めに飛び込んだのがニユーパレス、しかも、最初の晩に、

「あら、此の家 花賣り、入れないことよ」

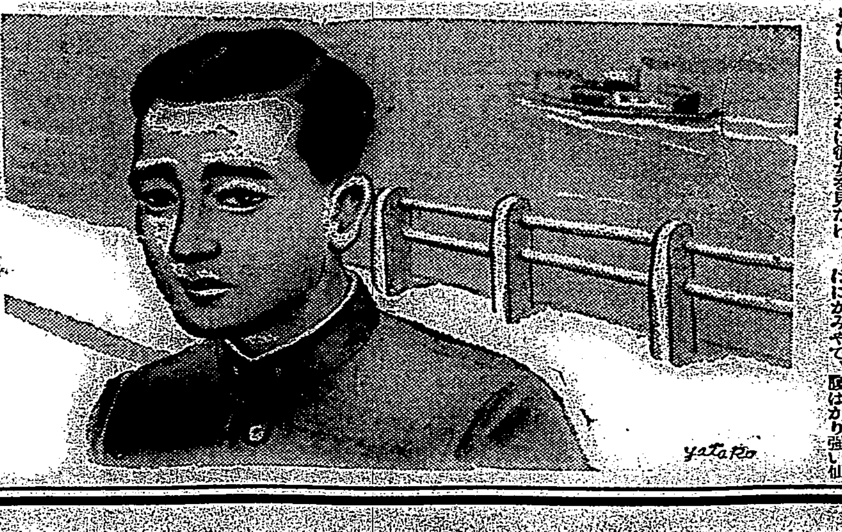
につこり、あつさり、ことわつたのが、あの麗子だつた。

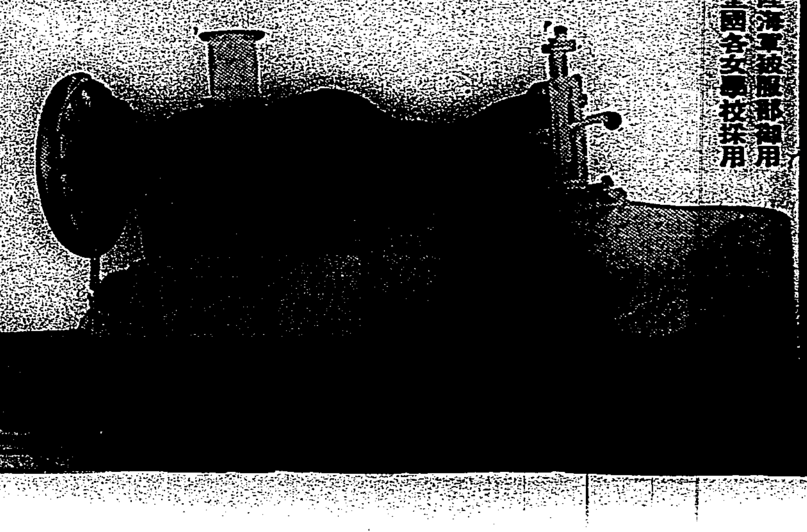
それからは、何かしら、麗子みたいな女に逢へさうで、夢中で方方を廻るやうにはなつたが—。

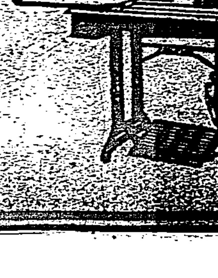
しかし、最初の晩の麗子が、どうしても忘れられなかつた。

「女を[illegible]過ぎる—」

[illegible]







陸海軍被服部御用
全國各女學校採用

家庭婦人にも專門家にも此の人氣！

蛇の目ミシン

日本の工業は…
世界の何處の國にも、劣らない躍進振りです。
殊に正しい機械工作と緻密の熟練とした製造工程、これぞ外國人が日本を怖れる所で、これでこそ軍縮脫退も出來たのであります。

精巧なのと安値で…
世界的一流品となつた吾社の製品は第一に萬國標準（ユニバーサルスタンダード）の大型を採用して居りますから、各部分品が世界共通に使へ、第二にどの角度から試驗しても舶來品と同樣二十年五十年の保證が出來ます。
夫だけならまだしも。その上安くて良いのですから海外至る處で素晴しい賣行を示して、一躍人氣者に成つたのも決して偶然ではありません。

十年の歷史は輝く…
世界的有名なあの外國會社を向ふに廻して十年來吾國のために孤軍奮鬪をして來た吾社は、既に苦難時代を切り拔けて今日の大をなしたので、現在ではミシン興國會社としては東洋で最古最大の會社であります。

外國品より百圓以上安い…
日本には日本の經濟狀態があります。そこから生出したればこそ、外國一流品と全然同一の大型完成ミシンが[illegible]圓以上もお安く賣れる譯で、そこに國產と大衆奉仕の意義があります。

登錄商標

（ハガキお申込次第型錄無代進呈）
代理店募集
帝國ミシン臺灣總代理店
臺北市表町貳丁目拾番地
電話一一一四番
新竹代理店 新竹市東門町二ノ二〇四
基隆代理店 基隆市天神町二十番地
資本金壹百萬圓
東京 大阪 帝國ミシン株式會社
支店 大阪市東區久寶寺町四ノ二
本社 東京市[illegible]五丁目

萱生事件の眞相
抗日テロの幻影
不幸現實となつて展開

上海本社特置員 淺河龍夫

最近數ケ月間、上海を脅かしてゐた抗日テロの幻影は、果然七月十日夜、三菱商事出入の海產物ブローカーの射殺事件となつて現はれた。時恰も華北問題、西南問題を中心として、國民政府の對外、對内重要問題を決定すべき二中全會（第二次國民黨中央執行監察委員全體會議）開會の當日であり、去年十一月事件發生以來皇軍に對する重大なる侮辱事件として、内外の視聴を集めた中山事件が、第一特區法院における前後八回の公判に於て、證據不充分、無罪といふ暴虐的不當な判決を下されんとする矢先で、在留邦人の憤激は極點に達した。今回の事件は抗日テロの魔手が何等抵抗力のない邦人に下されたといふ點、事件發生の場所が越界道路を僅かに外れた、多數邦人の居住地帶である純然たる支那街である點で、事件そのものの性質や、在留邦人保護の問題で極めて重大な意味を含んでゐる。翌十一日甘濃民團長は多事會長、民會正副議長對外交涉委員會長等と協議し各路聯合會は緊急委員會を招集して對策を練つた結果、杉原總領事代理に居留民の意向を傳へた上當局の善處方を要望した、而各路聯合會は十三日臨時總會を開いて更に今後の態度を協議してゐるが、今回の事件を機會に支那街邦人居住區域の警備擴張獲得、數年來懸案のまま交渉停頓してゐる越界道路問題の早急な解決、更に進んでは陸軍の上海駐屯まで論議に上つてゐるのである

實地檢證 中央無帽が梁北站分局長

散策中に突如
後方から狙撃
期限附逮捕の誓約にも拘らず
犯人は杳として不明

事件の内容は十日夜八時半頃、越界道路の狄思威路から市中心區へ通ずる其美路へ入つた二十米位の支那街で、萱生鑛作氏（三三）が何者とも知れず後方から拳銃で狙撃され昏倒した、同夜は數日來の酷暑が絶頂に達し夜になつても溫度は少しも下らぬので萱生氏は友人の子供三人を連れて、浴衣掛けで散策中、突如頭部をピストルで射貫かれたのである。現場は一方が月廼家花園跡のコンクリー塀で、片方は黒い竹垣になつてゐる。射たれた場所はコンクリー塀寄りで萱生氏は一人の子供を右腕に抱いたまま射たれたどうと倒れると共に、返り血を浴びて地上に投げ出された子供が、ワッと火のつくやうに泣き出したため、子供の父親（萱生氏友人）や工部局狄思威路署の刑事が驅けつけ、事件は電光のやうに全上海を衝動させたのである事件發生後杉原總領事代理は敢然に亙つて市政府を訪問し、俞鴻鈞市長代理（秘書長）に犯人の捜査、逮捕、居留民保護を要求する一方、近藤陸戰隊司令官は『支那側の處置如何に依つて我方は必要と認むる行動を採る』と強硬決意を示した。支那側でも極度に狼狽して事件發生の夜、南京からは蔣介石始め、外交部、司法部から電話で事件問合せが引きあつた。外交部亞州司長高宗武は十二日蔣の命を受けて南京から急行、川越大使や陸海首腦部へ遺憾の意を表し、全力を擧げて犯人逮捕に當る旨を言明してゐる、市政府の蔡公安局長は其實施である梁北站分局長に『三日以内に犯人を逮捕せよ』との嚴命を下した。なほ警察は百人の正服私服を増派して其美路から附近の寶安路北四川路一帶の支那人住宅、茶館、支那人旅館等に一齊手入れを行ふ外、黄包車車夫や通行支那人の身體檢査を行つてゐる。特に日本人の保護に對しては『生命を賭してこれに當れ』『違反する者は銃殺に處す』といふやうな思ひ切つた命令を出してゐるが、現在の支那の警察力で犯人に手を觸れ得るかどうか三日以内に捕まらなければ懸賞を掛けるといつてゐるが、既に十日から三日を經過しても嫌疑者一人擧がつてゐない

陸戰隊の警戒 月廼家花園跡門前にて

事件の現場 チヨークの中は血痕

一帶の居住地
無氣味な沈默
夜は殆ど人通り絶ゆ

犯人の逮捕は早急には先づ不可能と見てよい。在留民の生命に對する不安は刻々に高まり、狄思威路、寶安路から北四川路にかけ、北部一帶の邦人密集地帶は夜に入れば殆ど外出する者もなく、陸戰隊員の巡邏の合間には租界や公安局の正服、私服が目を尖らしてゐるだけで、更けるに從つて殆ど交通が杜絶えて無氣味な沈默が領してゐる。須磨總領事は十二日、取り敢ず外交部次長陳介へ嚴重な警告を發したが、支那側が短期間内に犯人を逮捕し得ない場合はどうなるか――恐らくそれは不可能に違ひない――更にこれと關聯して今後の在留邦人の生命の安全を、そして國際都市上海の明朗化を如何にすべきか？問題は極めて重大であると共に逼迫してゐる。日本陸戰隊は更に四ヶ所の分遣所を急設し、巡邏回數を增して物々しい警備に當つてゐるが、三萬居留民は第二、第三の抗日テロ事件の續發に慄々としてゐる。既に其美路附近の居住邦人は安全地帶への移轉の準備にかかつてゐる者さへあるかうした居留民の不安は一刻も早く除去されねばならぬ

被害者萱生鑛作氏

恩給生活者は
高利に惱む
政府が低資を計畫

【東京十六日發本社特電】遞信省貯金局では今回簡易貯金局と共同して恩給年金生活者への低利金融方法を計畫し目下其創設案につき研究中で近く恩給局とも折衝を行ふ筈であり、恩給生活者にとり一大福音とならう、即ち現在約四十七萬人金額にして約一億六千萬圓の恩給生活者中約三割は恩給證書を擔保にして高利貸より融資を受け非常な高利に惱まされつつある狀態にある爲め今回貯金局を貸付主體とする低利金融機關を設け資金は預金部融資に仰ぎ恩給生活者へ低利融通の途を開かうとするものであつて該案の成り行きは注目されてゐる

湯淺榮（三七）及び臺北市[illegible]高利貸金重吉作（五〇）兩名の土地賣買にからまる二萬五千圓での不正事件については既報の通り基隆署松野警部補が引續き取調べを行つてゐたがこの程一段落ついたので十六日兩事件を臺北檢察局に送致した罪名は湯が業務上横領、金重が詐欺及詐欺未遂で金重は一日留置したものの逃亡の恐れなしとあつて釋放、[illegible]金重だけは書類のみの送局となつた

岡崎老重態

【東京十六日發】政友會長老岡崎邦輔老は最近腎臓病、心臓擴大症を併發病勢惡化し十五日重態に陷つた

臺北空港は
健實に發展
安全感は百パーセント
その將來は[illegible]

[illegible]

祝賀の三機
けふ歸還
今川知事等搭乘し

【宜蘭電話】島内航空路東部線初飛行により十五日宜蘭飛行場開場式に列席一泊した今川知事は往路空の旅の快味を禁じ得ず十六日朝に至り歸途をも空路を一路翔破歸北することとし石川警務部長林文書課長、上村遞信局長等と共に午前九時宜蘭飛行場に到り歸郷準備を整へ佐倉航空官操縱の學校號に知事部長課長の三氏搭乘し上村局長は荒木氏操縱のサルムソン機に乘込み田中宜蘭郡守、樋口同街長その他多數有志の見送りを受けて午前九時二十分學校號を先發に三機は宜蘭飛行場を後に一路歸北の途に着いた、尚礁溪樂園に一泊した堀田交通局總長、戸水遞信部長は同日午前八時五十分礁溪發列車にて歸北した

學校號歸著

宜蘭飛行場開場式の祝賀飛行のために十四日午後今川臺北州知事を乘せて同地に飛翔した義勇『學校』號並にサルムソン機二機は『學校』號は佐倉氏操縱で今川知事、石川警務部長、林文書課長を乘せ、サルムソン機二機は荒木、塚原兩氏操縱、上村遞信局長を乘せて十六日午前九時二十分に宜蘭飛行場を出發同四十五分に翼を連ねて無事臺北飛行場に歸著した

厄介な籍民
謝春木
上海に送還

【厦門本社特置員發】問題の男謝春木は、當地の嚴重な埠頭警備に引つかかり身體檢査の結果南京政府要人の紹介狀や政治關係の書類などを持參してゐたため政治犯容疑者として逮捕されたものである。謝が逮捕さるるや彼の友人で民軍其他に常に出入してゐる張鐵鈞といふ者が中央に對し當事情を訴へた爲、陳立夫、丁紹伋等より何故に謝を逮捕したかと詰問的電命令あり、謝の行動には南京側[illegible]

北投の盆踊り 十五日から三日間開催

納涼大賣出盛況

【新竹電話】新竹商工會議所主催の納涼大賣出は十一日に始まり公會堂構内に於ては連夜盛り澤山の餘興あり賑々しく十五日終了したが右の期間中抽籤券に藝妓女給の投票せしめた所意外の人氣を呼び總投票數八萬九千六百九十二票に達した一等當選者左の如し

藝妓八千代内竹千代九、〇七二票△内地人女給新高内友子九三七二票△本島人女給美人座内艷子一四、一六二票

臺北驛員慰安會

臺北驛では十四、十五の兩日北投湯本に於て同驛從業員二百五十名の慰安會を催したが盛大であつた

定期航空

▲臺内定期航空十六日發上り便新高は午前六時五分臺北飛行場を出發、客は臺北帝大教授金關丈夫（大阪）高雄醫院藥局長駒井三千一（福岡）東京市丸の内錦山義夫（福岡）の三氏

▲同下り便は『富士』に代り三M機『しらさぎ』が就航する事になり午前八時三十五分福岡飛行場を出發乘客は臺北からはなし

厦門で乞食狩り

【厦門本社特置員發】最近厦門に乞食の多い事く一寸街に出ても四、五人の乞食に追跡され又飲食店の前には皮膚病に罹つた奴が數人晝夜を問はず頑張り或は隙を狙つてコソ泥を働き夜になれば商店街の軒下に悠々眠る等治安を亂し都市美を殺いでゐる乞食は五、六百名に上つてゐるが、之等乞食の多くは他郷の者で水災に遭つた湖南省より流れて來たもの、傷病兵の捨てられたもの等が主である、公安局では市民の非難高まるにつれ愈々之が一掃にのり出す事になり十二日より一齊に乞食狩を開始し泣き叫ぶ奴を珠數繫ぎにしてどしどし收容してゐるが初日の十二日は百三十數名を逮捕した、近く狩集めた上で湖南省方面へ送還する筈

匪中に突撃し
戰死を遂ぐ
壯烈今田大尉

[illegible]

土地賣買不正
事件送局さる

【臺中[illegible]電話】[illegible]

痴漢逮捕

[illegible]集館から臨宅中の本島人婦人に抱きついてゐる所を北門派出所勤務の柯光巡査が發見逮捕したが右は市内北門町三〇一張清炎（三三）と判明拘留二週間の處分を受けた

生活改善會理事會

臺北市北區生活改善會では十五日午後三時より稻江信用組合樓上に於て理事會を開催 井上北署長、古市社會課長、岩田市議の三顧問並に郭會長、許副會長以下各部長十名出席、本年度の事業計畫、豫算編成に關し協議を重ねたが、其の結果從來慣習に執行されてきた各種祭典を春秋二回に實施する事及び從來七月中部分的に毎日行はれてゐた盆祭を斷七月十五日一齊に一日限り施行する事を決定し其實行を會員並に一般區民に徹底方督勵する事を申合せた、同時に一般本島人間に現下の非常時局を明確に認識せしめ軍事思想を喚起徹底せしめる爲めに今般の艦隊入港を機會に國防に關する講演會を催すことゝなり講師の招聘方を當局に要請する事となつた

メガホン塔

▲大和町三、四丁目に撒水車の來た事がない町内役員何をしてゐる（日射病患者）▲市民焦熱地獄に苦しむ時不勞所得を貪り工場を休止し居る製氷會社に對し斷然許可を取消すと共に共同戰線を張れる日本食料に痛棒を喰はしむべし（市民代表）▲似而非人格者の著書修養訓話の押賣りは迷惑至極だ（語而生）▲いくら先生でも掛で買つたら金を拂ふものです（東勢區）▲市内某食堂のクリームを召上る時はサジに注意しないと不潔だ（被害者）▲『相澤』といふ水晶丸型の認印を七月十日ガソリン車で拾得保管中（淡水驛）

あすの天氣

（臺北觀測所發表）

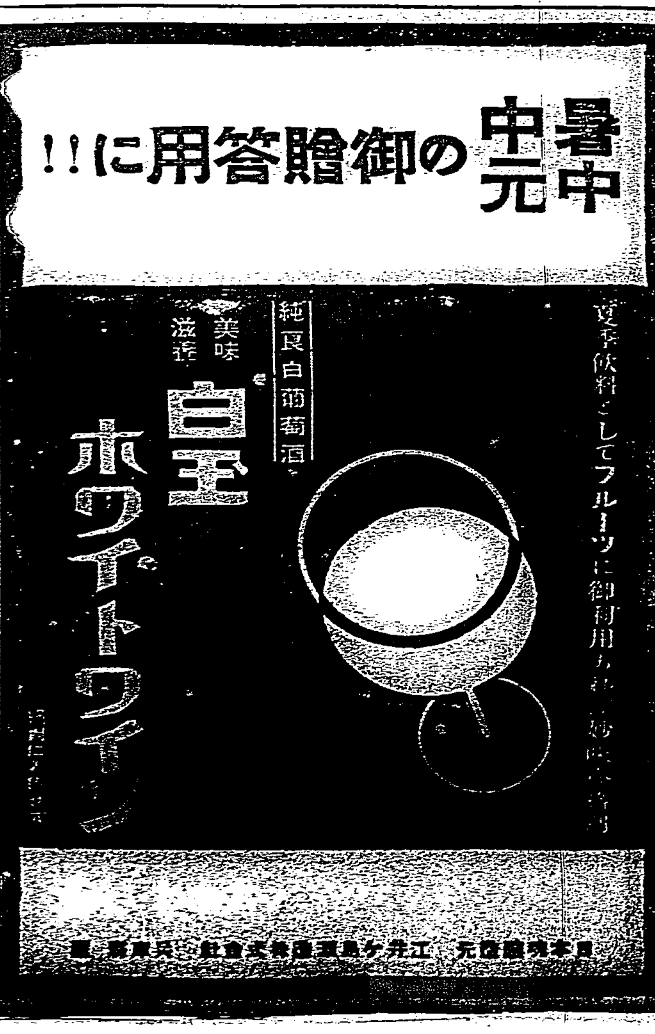
臺北地方	南東の和風晴後曇
北部一區	南東の和風晴後曇
中部二區	北東の和風曇一時晴
西部二區	北西の和風晴
南部二區	北西の和風晴

概況（十六日）七六四粍の高氣壓は本州の南東洋上にあり次第に南西に張出し七五二粍の低氣壓は北緯一二度東經一三五度即ちパラオの北部海上に發生し北西に進みつつ次第に發達する模樣、本島の天氣は北部と東部が曇他に晴、近海は南の和風晴、海上は穩でありませう

各地溫度（七月十六日午前十時）

宜蘭	三一・五	臺中	三二・八
臺東	三二・一	臺北	三二・六
[illegible]	三二・二	[illegible]	三二・八
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]・四
[illegible]	[illegible]	長崎	[illegible]

自動車運轉手ニ人用
本人來談
巴自動車ノ[illegible]部


暑中
中元の御贈答用に!!
純良白葡萄酒
美味滋養
白玉ホワイトワイン
夏季飲料としてフルーツに御利用[illegible]
日本吟醸元 江井ヶ嶋酒造株式會社 兵庫縣

キユーピーマヨネーズ
不意の御來客に
毎日の御食膳に

美い家庭工業
最高の社會・意氣ある大事業へ進路
第一 第二
株式會社
[illegible]

喘息
アストマン
[illegible]

通信教授 バイオリン尺八
ギター、マンドリン、ハーモニカ、三味線、以上各科規則書進呈
福岡市中島町 大日本家庭音樂會

最高基準品
パイク鉛筆
PIKE
製圖と事務に
コツピー鉛筆 ポリカラー鉛筆 特製品
發賣元 株式會社田内洋行

建築
實用百科無代進呈 十二錢三
東京市淀橋區 帝國建築協會

全國マルワイ化運動を普く呼びかけ
眞に經濟的な自轉車をみなさまにお願ひしやうといふのが――全國マルワイ化運動の使命です
即ち――いつも無故障・無修繕で日日の經費が少しもかゝらない山口の自轉車こそ――自信をもつておすゝめ出來るのです
マルワイ経済車
プレス号
マルワイ号
カタログ進呈
山口の自轉車
東京・日本橋・小傳馬町 山口自轉車工場販賣部

KATOL
エアキカトール

再び！浩吉の美聲に躍る大江戸情調
ポリドール流行歌
どんと どんと どんと どんと鳴る音は あれは兩國 川びらき 江戸で自慢の 仕掛花火 ヨイヤサ
ポリドール蓄音器特別新譜

紙衣祖師（159）

吉川英治 作
山村耕花 畫

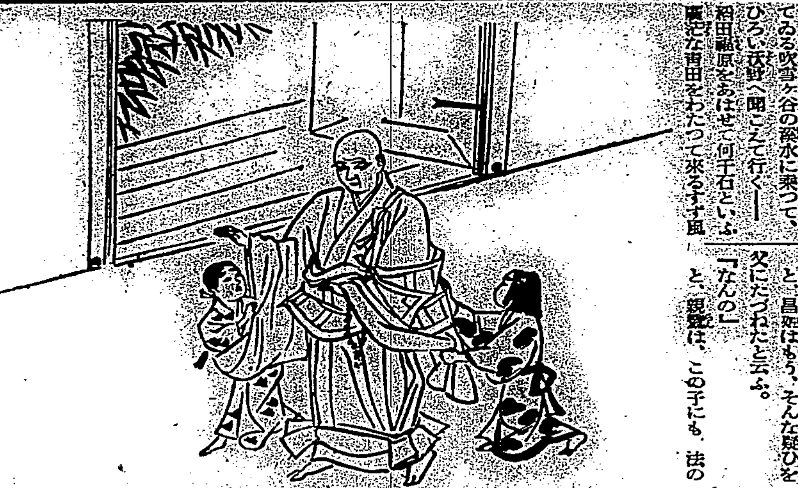
東國篇

一念一植（二）

親鸞にとつて、朝姫は、第二の玉日であつた。

嫁しづいて來てからすぐ翌年に、その裏方は、後に、小黒の女房とよばれた昌姫を生み、やがて又、二年措いて、男子の明信を生んだ。

親鸞の望みどほりな、一庶民の生活圏がそこに展かつて行つた。嬰兒のお保褓を乾してある稻田の草庵の軒先からは、いつもうす雲に霞んでゐる筑波の山が見えた。窓からは、加波山の連峰が見え、吾國山の嶺が、澄んだ日には鮮かに手にとるやうに見える。裏方は、子を抱いて、よく陽の下に出てゐた。そして、彼女のうたふ子守唄は、すぐ軒先をながれてゐる吹雪ヶ谷の溪水に乘つて、ひろい沃野へ聞こえて行く——稻田瀧原をあはせて何千石といふ廣茫な青田をわたつて來るすず風が、絶えず、ここの僧俗一如の家庭を清新に洗つてゐた。



建保の六年六月には、後に慈信と云つた男の子が生れた。その翌年の八月は、有房が生れ、はやくも四十九歳になつた親鸞は、京にのこしてある長男の範意をあはせると、ちやうど五人の父となつたわけである。

（いつの間に——）

と、自分でも思ふことがある。こんな子澤山にならうとは、自分でも豫知しなかつたのであらう。だが彼は、それ等の子たちが生ひ育つてゆく間に、幾多の新しい學問と生きた教へを見出した。やはり妻をもつてよかつたと思つた。子を持つてありがたいと思つた。そして、その法恩を、彌陀に感謝せずにゐられなかつた。

「お父さま、お父さま。……アノおもしろい何日もの田植歌をうたうて」

五歳になつた昌姫は、父の法衣のたもとに絡んでよくかうせがむ。裏方は、有房に乳をふくませながら、その他愛ない子と自然の父とを幸福さうにながめてゐた。

「ホホホホ。昌姫は、お父さまの田植歌が、ほんにお好きぢやの」

すると、男の子らしく、ひとりで惡戯してゐた善鸞も、

「お父さま、歌うて、はやく聞かせて」

と、一緒になつて、父の肩へ取りついた。

「ははははは、はは……」

と、親鸞は、ただもう欣しいのだつた。どうして、人間といふものに、かくも樂しくあるものかと今の幸福が勿體ないほど、ただ笑ひが出る。

「聽かせ。……歌うてはやらうが、あの田植歌は、昌姫やそなた等のお守り歌ではない。……それ、野良にあつて、あああして働いて居りませうが。……あの百姓衆に聞かせてやらう筈ぢや」

「でも、お父様、お百姓たちは、みんな大人でしよ。子どもぢやないのにどうしてお父様が歌をうたつてあげるの」

と、昌姫はもう、そんな疑ひを父にたづねたと云ふ。

「なんの」

と、親鸞は、この子にも、法の悦びを知る芽が宿れと祈りながら答へた。

「お百姓たちも、この父にとつては、皆、そなた達と變りないわしの子ぢや。……どれ、けふも好い日和、わしの可愛い子たちの爲に外へ出て、田植歌をうたはうか」

親鸞が起ちかけると、

「お父さま、昌姫も、連れて行つてくだされ」

「わたしも」

と、善鸞と昌姫は、兩方から父のたもとにぶら下がつた。

公開欄

▲本欄は讀者の自由論壇 中傷は不可▲行數は十五字六十行以內▲匿名可、住所氏名は明記

本島人の生活様式の改善

必羅生

◇私は臺北市の郊外に本島人と雜居生活をする者であるが、本島も領臺以來正に四十年、中川總督の英斷で自治制も擴充された今日、その生活の樣態が、餘りにも內地人との間に距離ある事を痛感せざるを得ぬ

◇勿論、永年の習性は一朝一夕で更める事は甚だ困難であるとは常に耳にする所であるが、併し之が爲め他人に迷惑をかけ法規に背反する行爲をも默許放任して置くといふのは決して彼等の生活を向上せしめる所以でなく、遠慮無く改善せしめる事こそ親切な遣り口であると思ふ

雜居の經驗から苦しい二三の例を擧げて見やう

一、爆竹　通行人の迷惑等一向平氣で却つて內地人婦人や子供の悲鳴を喜んでゐる傾向がある

二、慟哭　如何に死者に對する禮とは云へ近所隣の迷惑となる時限をも平氣であるのはどうかと思ふ、特に學童を持つ家庭などでは一層困る

三、佛事　家屋の構造にも依るが概して佛事を屋外亭仔脚又は公道に幕を張つて、鉦太鼓をガンガン鳴らしてやられる事は交通妨害許りでなく一段に非常な迷惑を與へるものである

四、家畜の屋外放飼　豚、鷄、鵞鳥の類を公道に放飼するのは近所迷惑である許りでなく交通妨害である

五、糞便の下水放水　眞夜中や明け方人無きを見計つて桶を持出してガチヤ〳〵やつてゐるは不衛生不潔極まる

六、安眠妨害　時限を超越して眞夜中大聲を出しての物賣、放歌、高聲の雜談は夏の睡眠時間の少き時殊に多い

七、交通妨害　公道や亭仔脚の掃除、亭仔脚を物干場所と考へて而かも男女のサルマタやパンツを通行人の頭上に干してゐるのは餘りにひどい

八、大掃除　一年二回と規則で定めてゐるが、他の事なら內臺一視も結構だが、豚と同居生活をする大衆を同じく二回とは再考の必要があらう

今日の人は

"大衆が要求するのは明朗な笑ひだよ"

古川綠波の巻

その器用な素人藝が認められて笑ひの王國の主腦部から、東寶劇場に買はれて、今ではそのピカ一に納まつてゐる彼——全く、文字通りの名門藝術である、男爵令嗣の彼、探偵小説家の死んだ濱尾四郎も、彼の兄であつた筈だ

★……笑ひの要素

現在の大衆は、その苦しい生活の息抜きとして、必ず何か朗かな笑ひを要求してゐると思ふ、それで僕が、その朗かさを大衆の前に賣り物にしたら、全く豫期しない程に受けたのだつた、それは僕達劇場の希望が、大衆の要求の前にぴつたり合つたためである、だから今では、大衆の要求してゐる要素が、知らず知らずの間に、適合したのだと思つてゐるだけで、取り分けて、その笑ひの要素が何であるかは、今でも研究してゐない

★……將來への希望

希望だけは、大きく持つ方がよろしい——と思つてゐる僕は、この現在の大衆受けだけで決して滿足してゐない、もつと、どうにか本格的なものを掴まなくてはならないと、さう思つてゐるが、一體ながらその本格的なものが、何であるか、はつきりとは掴めない、勿論、それが簡單につかめたら、世の人達は何も苦勞する必要はないが……

何にしても、僕の素人藝の發端が、ここまで伸びて來たのだから、自分でさへも驚いてゐる、惡くすると、聲色屋の氣の利いたので、お仕舞ひになるところのものが……

朝風呂で一日のプランを立てる古川綠波

★……一日のスケジユール

東寶へ出て、割合に時間通り仕事をしてゐるので、一日の時間割といふものも、大抵決つてゐる、——朝九時の起床、それからお風呂へ入る（これは、どんな事があつてもきつと入らぬと、氣持が惡い）、それから新聞を見ながら朝食、樂屋入り、はねるのが十時で、それから麻雀をしたり、酒場を飲み廻つたりして、歸るのはいつも十二時を廻つてゐる、それで母親の眼には、まだ僕が子供に見えるのか、よく『郁郎！そんなに酒ばかり飲むと、からだをこはすよ』（と、これは僕のお得意ものの聲帶模寫で、母親の言葉を眞似ると、いふ器用さ——）と、いはれるんだから、恐れ入る

★……好きな喰べ物

支那料理だ、何しろ僕は、御覧の通り非常に肥つてゐるんで、その榮養の方にも、油つこいものを喰べなければならない體質らしい

それで支那料理も、晩にしたら人の二倍位はケロリと喰べて、また、その上にビール二本、水を二升近くも飲むんだから、一緒に行つた者は、大抵一遍で驚いてしまふ、しかし僕はからだにゲツ！といふ程、胃袋にもうこれ以上入らないといふ位まで喰べないと氣持ちが惡い

★……批評に對する態度

最初、僕が舞臺に立つた時に、この人の批評といふものは、氣になつてならなかつた、惡くいはれると人並みに腹が立つ、そして賞められた時は、またそれで本心は決して賞めてるんぢやアない——と考へたりして、非常に氣が小さかつた

しかし、此頃はその批評といふものも、馴れて來た故か、一々さう氣に止めなくなつた、そして惡くいつても、彼奴の氣持ちからすれば、さう感じたんだらう——とドン感みたいになつてゐる、一寸此處いらは、批評家からいはせると、あつかひにくくて困るだらうけれども……

★……好きな遊び

僕といふ人間は、生來遊び好きに出來てゐるのか、これはきらひ——といふ物がない、何しろ若い男の子達のする事は、大抵やらないと氣がすまない、その中で、一番好きなのは麻雀、トランプだつて以前は相當にやつたけれど、此の頃は相手がないので、仕方なしに中止してゐるといふ形——僕のいふのも、これが大いに原因して未だお嫁さんが貰へないといふのも、これが大いに原因してゐるといふ、母親の話、或ひは一理あるかも知れんと、時折思つたりして、苦笑させられる

★……街の足だまり

まだ金龍館に立てこもつて「笑ひの王國」をやつてゐた時代は、淺草が足だまり、みやこなどへ行くと、僕の行動が一切判るやうな有様だつた、しかし、現在東寶に居るために、自然と淺草から遠のいて銀座、サロン春へも時折行くが、どうもカフエーといふものを好かんから、常連といふ程と行きません、その他何處といつて決めてゐないが、何時も僕の行く側にきつと酒がある、酒の代りに本があつて、圖書館なんかだとすると、非常に將來性があるが、何としても殘念だ（美町淑夫）

久米正雄氏　講談倶樂部の「新柳樓」「新柳巷」は作者久米氏自身も大變な意氣込みを以て書き進めてゐるものだけに、ますます興味を高調してゐる

今週の映畫

野崎小唄

有名なお染久松、野崎村の映畫化である、お光には森静子、お染には毛利峰子、久松には久松美津枝が扮して悲戀情調をかもし出してゐる、助演は原健作、松本田三郎、三保敦美、宮川敬子、片岡好右衛門、白石明子、木村芳子、別府花子、監督は木村惠吾と渡邊哲治、特にポリドール歌手東海林太郎が歌を吹込んでゐる、入場料として誠實を誇る一篇

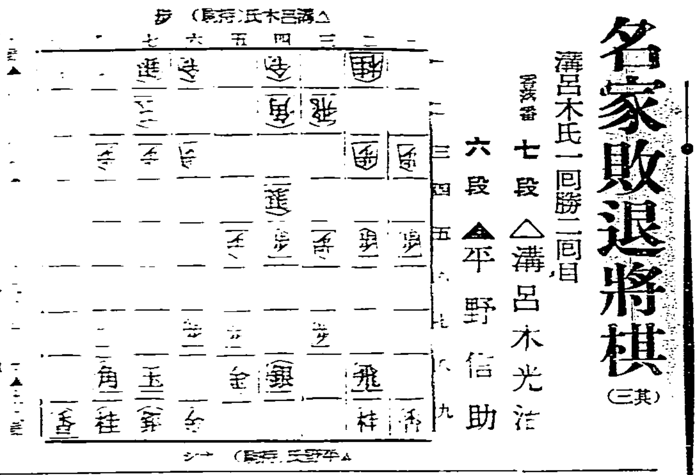
——十六日より芳乃館——

名家敗退將棋（其三）

溝呂木氏一回勝二回目

先番　七段　△溝呂木光治

六段　▲平野信助



▲平野六段曰く　一四歩は敵に多くの歩を殺すとは言へ捌きを輕くする意味から直ちに五五角と出るよりは後の捌きに徳がありませう

△溝呂木七段曰く　二四同歩は強く角と出る運びもありますが敵に二四飛と何時でも切られる先が殘つていけない、四七歩は同銀なれば四六歩で敵銀の形が亂れるので應手を見ました

▲平野六段曰く　五九銀は三六歩と敵に飛を捌かれるので四七同銀、四六歩、三八銀と強く運ぶ順を考へたが銀の形が惡くなるので後に悔が殘りさうで辛抱した

◇大崎八段講評　平野君の一六歩及び二四歩の突捨ては後の味を考へて是非必要で手過ぎる感見えても此場合當を得てゐる、次に五九銀引きは絶對で四七銀と上るが如きは敵の攻撃目標となつて不利である　辛抱してゐれば[illegible]

臺日案內

醫院
光線新設 內科 小兒科 小林醫院（入院設備）臺北大和町 電二四貳

內地土産
船來種 鳳梨と冷西瓜 本町榮天地 電參貳壹參 矢野商店
名物 芭蕉煎餅 下江商店 御成町二ノ二六 電話九貳六番

寫眞
臺灣特産 サンゴ 文石 珍品豐富 三共舍 臺北市榮町四丁目 電七貳六
カメラ界に年飛す メイコーカメラ 臺北京町 電四〇五〇 トウゴー

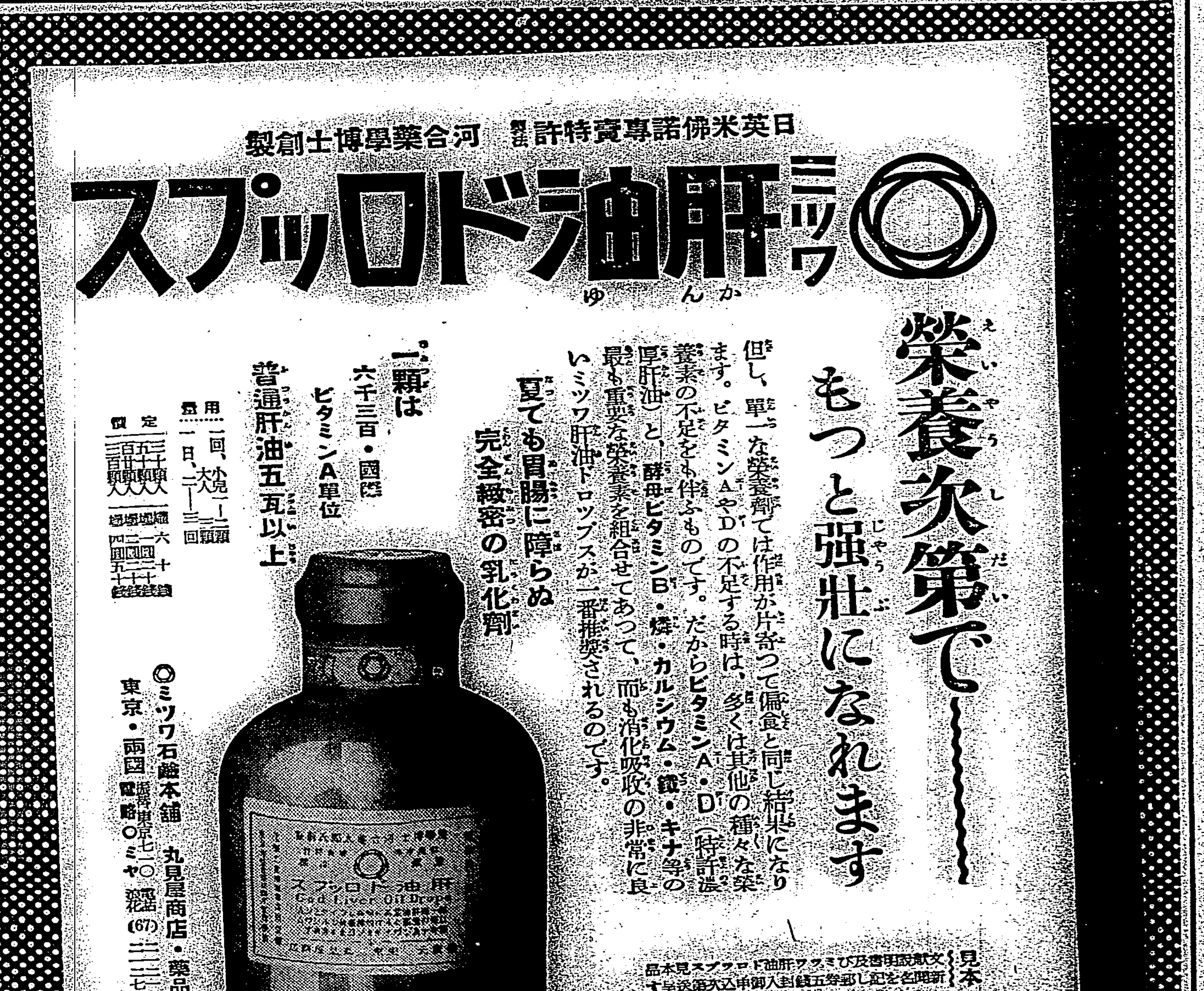
時計眼鏡
メガネ專門は和田 臺北本局前商銀通り 電四壹五〇番
メガネ百貨 日光堂 臺北市表町二ノ一〇 電二九五七番
メガネ專門 金光堂 學生優待 兒玉町貳 電話九五八番

料理屋
大衆向き 宴會大勉強 魚文 郡通り 電四五壹八
生そば 壽司 辨金 京町店 電四四參九番
愉快な船下り 新店 樂翠 大稻埕 電話

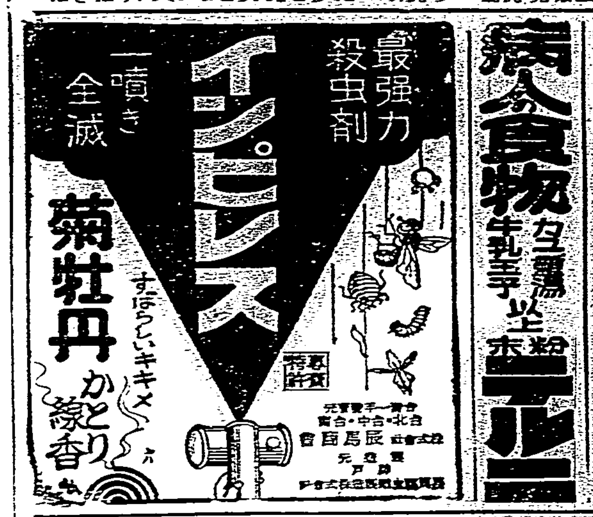
貴金屋
金銀細工は美工堂 榮町郵便局前 電話四四二五番

治療所
大阪燈とN.Y式 電氣治療 新起町市場通り 昭和醫院

雜一件
特許 商標 弁理士 岸喜鑑 事務所 龍口町 電貳八七
電話 商品券 金地金 賣買 榮町一ノ四（電二八）旭屋支店
大の 冷西瓜 冷ビール 西門市場 電四二三九
商品券 電話 賣買 榮天地 電二六二 成社
蛇油 蛇皮 妻虫 築地町一 矢田部商會 電四四二六
商品券 電話 債券 買入 臺北郵便局前 電六二九 大衆商券
高價買入 洋灰空袋 帝國再製紙株式會社 臺北綠町四 電一七九〇 臺北出張所



日英米佛諸專賣特許 製法 河合藥學博士創製
ミツワ肝油ドロップス
榮養次第でもつと強壯になれます
但し、單一な榮養劑では作用が片寄つて偏食と同じ結果になります。ビタミンAやDの不足する時は、多くは其他の種々な榮養素の不足をも伴ふものです。だからビタミンA・D（特許濃厚肝油）と、酵母ビタミンB・燐・カルシウム・鐵・キナ等の最も重要な榮養素を組合せてあつて、而も消化吸收の非常に良いミツワ肝油ドロップスが一番推奨されるのです。
夏でも胃腸に障らぬ完全緻密の乳化劑
一顆は 六千三百・國際ビタミンA單位 普通肝油五瓦以上
用量 一回、小兒一—二顆 大人二—三顆 一日、二—三回
定價 三十顆入 五十顆入 百廿顆入 三百顆入 [illegible]
◎ミツワ石鹼本舗 丸見屋商店・藥品部 東京・兩國 振替東京七一〇 電話略〇ミヤ 電話兩國(67)二二一一より二二七まで
見本 文獻 新聞名を記し郵券五錢封入御申込次第見本ミツワ肝油ドロップス及説明書呈送す
G.55



最強力殺虫剤 一噴き全滅 インピレス 專賣特許
すばらしいキキメ 菊牡丹 かとり線香
發賣元 辰馬商會

病人食物 乳兒の營養 牛乳王 粉末

近代人の嗜好に適するユニイクな香り
丹頂チック ヘヤー裝に使る良品
適度の粘着と自然の光澤 整髪料
¥.50 .75 1.20 金鶴香水株式會社

醫學博士 田村正雄先生御推奨 早○
大阪市東成區中本町四六〇 城東園藥品部 東電八二三二

月經不順 月經寡少、卵巢機能障害 結婚期前後の神經障害
卵巢實質ホルモン オオホルミン 武田發賣品
オオホルミンは卵巢實質ホルモン製劑にして卵巢ホルモンの分泌不足、減退、缺落等に由來する婦人生殖器系等全身的諸症に應用せらる。
特に、四・五十歳前後に來る—下腹痛、腰痛、頭痛、心悸亢進、發汗、逆上、肥滿症、眩暈、肩凝り、その他生殖腺ホルモン不足減退に基く諸疾患に奏効す。
發賣元 大阪市道修町 株式會社武田長兵衞商店
關東代理店 東京市本町 株式會社小西新兵衞商店
製造元 株式會社帝國臓器製藥研究所

超強力殺虫液 イチゲキ
蚊、蠅、南京虫 家ダニ、蚤に
害虫一切一撃で即座に全滅
○そして香りがたまらなく爽快！
カンサイハイトリ紙 カンサイ蠅取り

籌國防費財源
大藏反對陸軍意向
政局動向有大影響

東京十六日電。陸軍爲要求大國防計畫之財源。要望大藏當局。不僅增稅。且謀積極的增發公債。擴張官業。大藏當局。以爲今後國防費。全加增大。不能全部以公債籌援。一面洩出反對意向。一面亦往視軍部所措。豫算閣議馬場藏相。說明收入計畫審議國防費。其他一般國策豫算。勿論陸軍。大藏兩當局間。意見間隔。此或爲現內閣。豫算編成上大難關。而於政局動向。亦有大影響。馬場。寺內兩相。政治的折衝。如廣田首相裁斷如何。頗堪注目。而大藏當局反對理由如左。

一、應內外時局之必要。而於明年度豫算。將陸軍豫算相當計上。固所不吝。然增稅斷行。國庫增收。猶不得巨額之事。徵之我國民所得交涉。多額所得者無多之事實明矣。

一、公債發行。至一程度增發。固所覺悟。唯公債政策。財政計畫。如保短期。或得揣摩。然如現在。將來困難之際年々發行十億圓以上之公債。果否維持金融界信用。繼續消化。則屬疑問也。

一、縱因官業擴張。國庫增收。亦難得如陸軍所望之增收矣。

一、要之。國庫增收。稅制一策。公債政策所宜併行。即依兩者之力。所行現在。消化力之限度。信宜樹立國防計畫以調和之也。

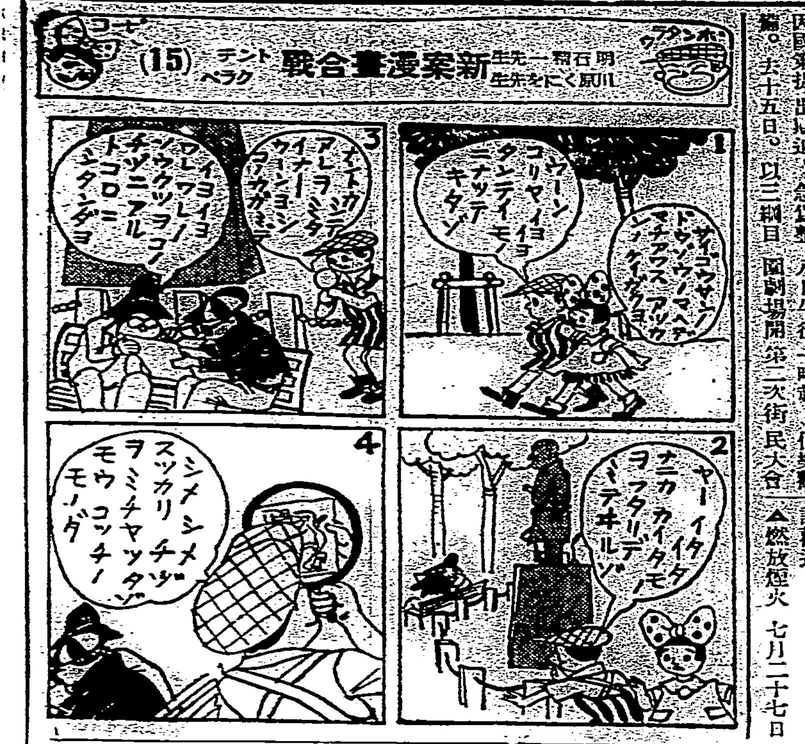
內務三國策
提出內閣
初年度一億餘

東京十六日電。內務省。因國策提出閣議。急爲整備。去十五日。以三綱目爲國策。提出內閣。初年度豫算。約一億六千三百萬圓。內容如左。

一、確立地方財政調整交附金制度。昭和十二年度。約六千萬圓。十三年度。約八千六百萬圓但因稅制改革。不免相當變更。

一、土木國策五箇年計畫。事業費總額。約五億七千萬圓（國費四億六千萬圓。地方費一億八百萬圓）昭和十二年度。約一億五百萬圓（國費九千二百萬圓。地方費千三百萬圓）。

一、保健國策。十二年度。約千百萬圓


明石稔一先生
川原くにを先生
新案漫畫合戰
テントウ
ベラク
(15)
コーピー
1
ウーン
コリヤーイヨイヨ
タンテイモノ
ニナッテキタゾ
サイゴウサンノ
ドウゾウノマヘデ
マチアワス
ケイカクヨ
2
ヤーイタイタ
ナニカカイタモノ
ヲフタリデ
ミテオルゾ
3
ナイトウカシテ
アレヲシラベタ
イヨイヨ
ワレワレノ
ソウクツヲ
トコロニ
ユタンダヨ
4
シメシメ
スッカリチッゾ
ヲミチヤッタゾ
モウコッチノ
モノダ

（國要）

萱生事件所關
外相訪首相
報告說明

東京十五日電。有田外相。十五日午前十一時。訪廣田首相。報告去十日上海惹起萱生事件。即以現地報告爲基礎。並說明外務當局對付之態度。求其諒解。或視最近中國一部抗日空氣。現爲萱生事件。帝國政府。極爲重視。既求南京政府。及上海市政當局。逮捕犯人。及今後取締。本邦僑人。保護會上海方公制昨年十一月中山兵曹射殺犯人。檢事論六。主張無罪。如此事實。本邦僑人。大爲激昂。且令在外官憲。妥爲措置。其邦人保護方策。萬端已整。言畢。午後零時二十分辭去云。

滿俄國境劃定委員會
開交涉第一回會談
東鄉局長與雷參事官

東京十六日電。滿俄國境紛爭處理。並國境確定委員會組織。構成根本原則決定所關。具體交涉。十六日午前十時。在外務省。經東鄉歐亞局長。與駐俄大使館雷參事官。第一回會談。劈頭由我對案提示據俄力亦據一九一三年。俄波兩國所訂條約有所提案我政府以日滿間。已有協定。務提出對案。力謀貫徹。又國境確定所關。我政府合提出原案。欲此據一八八六年琿春條約。一八六一年北京條約。自圖們江。經一路北。至興凱湖。確定六百三十基羅國境。並求承認我正當原案云

南洋菜館組合
關歡興稅
決議反對

臺北市南洋菜館組合。去十五日下午一時半。在榮町理容館。開臨時總會。就臺北市財源調查委員會考慮中之歡興稅賦課。種々協議。決定依左記三理由。表明反對。而北洋菜館組合。亦合流于同決議不久擬陳情于市役所。該理由如下。一、不合時勢之惡稅。一、徵收困難。一、比較內地。臺灣有特別事情。

鹿港街民大會
促進築港

鹿港築港期成同盟會。對於築港問題。乘此上下鄰近人士協力一致之時。將再喚起一般輿論。訂來十八日午後一時起。假樂觀園劇場開第二次街民大會聞將聘本街出身之古豪辯士。來孫雄辯。屆時盛況可知也。

第一艦隊將到
基隆市磋商歡迎法
海上提燈行列等行事頗多

基隆市第一艦隊歡迎磋商會。去十五日午後一時。開于市役所會議室。有市會議員。區長。及各官衙長等。多數出席。決定依左記方法。官民一致。熱誠歡迎。

▲燃放煙火 七月二十七日午前八時。及三十一日午後一時。即入出港時。各燃放煙火十發。又于入港一時間前。先燃放三發。

▲海上提燈行列 二十七日午後七時。官民有志千餘名。各携提燈。分乘二十隻小汽艇。由旭棧橋。巡航港內。

▲活動寫眞 二十九日午後七時起。由臺日社主催。市役所後援。上映海軍發芽影片。爲一般公開。

▲歡迎會 三十日午後五時招待准士官以上約五百名假顏國年氏邸。開歡迎園遊會。但一般出席者。會費三圓。限至二十五日。向市役所兵事係報名。

▲活動寫眞招待會 二十八日及二十九兩日。各自午後一時。在基隆劇場及世界館。招待下士官兵。上映臺灣事情所關影片。

▲盆栽陳列會 二十七日至三十一日之間。在公會堂開花卉盆栽陳列會。

▲歡迎競技會 俟軍艦入港後。與艦隊協議。擬開武道。角力。庭球。野球等諸歡迎競技會。

▲店頭裝飾 二十七日起至三十一日。由商和會及總商會主催。各店頭裝飾。

▲各町內歡迎施設 停車場前設大歡迎門。其他眞砂町外各町內。均有各種施設計畫。

▲配付歡迎章 一般市民及小公學校兒童。均須佩用歡迎章。

▲輪送拜觀者 自二十八日至三十日之間。各自午前九時至午後四時。除航空母艦及潛水艦而外。各艦均許拜觀。在鄉軍人聯合分會。將由旭棧橋。以小汽艇。輪送拜觀者。

▲慰問品 基隆市役所。對全乘組員。贈以慰問品如下。繪葉書。入浴券。市內案內書。物價表等。各一萬四千組。落花生千五百斤。汽車時間表及觀光案內各千枚。市勢一覽百五千部。新聞二千枚。

▲休憩所 設在築港俱樂部及船越旅館。電力。天神町。肥料會社。郵船各俱樂部。公益社。公會堂下川上記念館。旭丘。水產館。義重會館。石坂公園商船支店。高砂公園等處

▲案內所 設在停車場前。救護所設在驛前及旭棧橋又市役所。將使水族館及海水浴場。無料開放。衆丸巡航船。無料輸送。流水桑台車。僅取五折。理髮店亦各減價。其他各市民。均將熱誠歡迎之云。

宜蘭飛行場
開場餘興
晝夜大開熱

宜蘭飛行場開場式。去十五日午前中。盛大舉行後有祝賀飛行。有八十八歲高齡者。或婦人數名。便乘飛行機。飛翔空中。下午右西門三區合同。在文昌廟廣場。開演總蘭社製園。及街營市場內小賣人主催。在構內演歌仔戲。夜間有北街主催燈謎會。及宜蘭公會堂廣前。映寫活動寫眞等。各街祝賀氣分濃厚。晝夜非常熱鬧云。

新豐一陽會
委員委囑式

新豐郡下。釋放者保護事業之一陽會。爲期事業遂行。定於昨日。置保護委員二名。經由庄選出。以來十八朝九時。在郡衙會議室擧委囑式。是日臺南州保護聯合會長藤田知事。伊藤檢察官長。山田刑務所長。三上社會事業主事。均欲臨席。而閑林教誨師將講演保護委員職務。伊藤檢察官長。就保護委員精神講演云。

北區生活改善
各部決定實行事業
先改中元迎神葬儀

臺北市北區生活改善會。去十五日午後三時過。開各部事業及豫算案查定會且制定事務分掌規程。午後六時過始散。各部事業先定本年度內（至明年三月末）要實行之事。要求豫算約五千圓。到底不能應付。故於總務部。欲再檢查。然後決定分配額。各部事業概要如左。

社會教化部

先定容易實行三項。即一國旗揭揚。欲將主旨。揭揚日等。印成一覽表而頒布。二、時間勵行。欲將主旨印刷宣傳單配布。且行講演。凡會合宴會。所定時到即開會。十三萬人會員宜嚴守之。三、大廳奉齋。其方法先由三百五六十人之役員實行。然後使大衆普及。

講演宣傳部

欲先就葬儀。祭典日統一中元改革而講演。七八兩月。每週一回。於管內各學校開講。九月起乃應其必要而行之。

習俗改善部

舊七月蘭盆祭。全管內於七月十五日一齊舉行。不似從來之互相招請及贈答祭品。則省費不少。若市場商人。乃於八月行之。以避七月之煩雜。不日欲邀市場關係者。說明趣旨使其實行。年中迎神。定爲舊五月十三。新九月下旬及臺灣神社祭日。然一般輿論。此三日尚須再研究。蓋五月十三日正值若期。九十兩月又未免接近不如於近日座談會再行討議。

青年部

欲主催早起會。登山會。座談會。音樂會。庭球。設說書室（場所決定區長事務所樓上）

衛生部

獎勵使用水道。改善便所清掃下水溝。宣傳衛生保健。驅除油蟲（使用各派出所頒布之驅除藥）。

婦女部

俟研究後乃再提出。

總務部

制定事務分掌規程十條。事業案及豫算概算。欲開委員會而詮議。

改善習俗
欲開座談會

北區生活改善會。訂來二十日頃。將在第一劇場。開習俗改善事項討論座談會。邀集改善會委員以上全役員。保甲役員。

國防講演

不日艦隊來北時。欲請艦隊幹部。講演國防之事。以俾改善會全役員。青年團員。銀行會社員傍聽云。

桂後鞠前詩情畫意月明山靜
叙氣集聲

嶺南區建公

嶺南書家區建公氏之歡迎會。由臺北市內同好人士。出爲發起。訂本十七日午後六時。開於蓬萊閣旗亭。會費二圓。對出席者欲各贈以區氏所書之式紙各一枚。（右區建公氏書）

臺中外下山園
陸稻減收

臺中州下各地方山園陸稻因開花出穗期前後。炎日當空。暑熱相纏。絕乏降雨。爲此枯死殊多。州轄全體之減收。豫料不下四成。農民愁眉莫展云。

開山神社建築問題
論寧靖王不應配祀
宜改五妃廟爲寧靖王祠

臺南開山神社建築問題。自經藤田知事與內務省接洽。裁斷改建純日本式後該社氏子總代。俱有從去十五朝。乘該神社月例祭之機。願開磋商會。協議建築營造諸事。決託州當局爲之設計。經費按十五萬圓。擬向全島募集。又爲籌備經費。宜組織奉贊會。推戴藤田知事爲會長。林田內務部長。宮本南報社長爲副。於是氏子總代黃欣。陳鴻鳴。鹿沼栗山。湯川五氏。乃聯袂往訪藤田知事。宮本氏。請爲助力。並報告磋商狀況。至於該神社。今後如改爲日本式。其尚有重要研究之事。則神像問題。蓋日本式神社。係祀神鏡而現之神像。其得祀社中否。須查諸全國神社。有無此例。又社之祭神。現係鄭成功與翁太妃（即川川氏）此外配祀者。爲寧靖王。鄭監國及監國夫人其他諸將。向來將依何法配祀。據黃欣氏意。以寧靖王係明宗室。鄭氏分屬臣下。不知昔日因何配祀。如是恐鄭氏在天之靈亦有所未安。故今欲改奉當別祀爲宜。或寬五妃合祀。改五妃廟。而爲寧靖王祠。[illegible]

圓山動物園
夜間開園
臺北市主催

臺北市役所。自昭和五年每居夏季暑熱。爲市民慰安納涼。將圓山動物園夜間開園。而本年亦照例。自來十八日。至八月一日十五日間。爲一般公開。入場料仍舊。每夜六時開園。十時閉園。如遇雨天停止。每夜開園時。先以燃放煙火兩發爲號。園內有各種照明及裝飾施設。電飾七百燈。廣告燈三百五十。每夜自七時起。有活動寫眞。演劇臺灣戲。煙火其他諸餘興云。

理髮匠被毆殺
屍體解剖

既報嘉義郡元町四丁三七理髮店陳木才處之理髮匠賴天其。本名爲賴扁。年二十九。去十四日。午後八時半。被同所三八指物店鄭芝處之職工駱茂發。年二十一。毆打重傷。人事不省。入院即死事。因被害者賴扁。向茂發請求理髮代。茂發老羞變怒毆之。其屍體。于十五日午後二時頃。昇入嘉義病院由納富檢察官坂非警部補臨場立會。依嘉義病院外科部表。堀川博士執刀解剖檢驗。開爲脾臟破裂致死云。

殺兄案求無期懲役
廷訊時同姓之嫂冷笑得色
莫怪被視爲禍水

本年正月二十日晚。臺南州北門郡北門庄溪底寮。發生之逆弟殺兄刺嫂案。其後因在北門人陳吉安。年二十四。被拘繫獄。以殺人及殺人未遂罪。送給審判。去十五朝十時。在臺南地方法院刑事合議部。[illegible]裁判長主審。西尾檢察官陪席。松尾檢察官理係存有殺意。極見明瞭。其犯罪動機。不過受家庭之冷遇。遂出此殘酷慘忍行爲。罪大惡極。故須從嚴懲治。乃求刑無期懲役。而官選律師顏春和氏。力爲辯護。求酌輕其刑。宣判定來二十二日。本案係兄和順。執鞭於溪底寮分教室。[illegible]李南陳氏秋燕[illegible]重述其意。累及於己。而兄若嫂。猶加嫉視。時欲殺之而後快。行凶之夕。赴兄處求噉飯。兄奪其碗不與之食。且謂其爲丐逐之。於是忿怒之餘。取兄嫂所藏亂常用之七星劍來。刺其兄腹。至於大腸露出嫂陳氏。急欲走報當地警官。渠駕自轉車逐之。於途中。再以劍斬其手。使負重創。幸庄人聞呼出救不然且死劍下。陳嘗廷上訊時。謂渠持劍至。係欲嚇乃兄。因暗中互扭。以致誤傷。故已亦負創。瘢痕倘在。至於逢嫂途中。因已將赴派出所自首。狹路相逢。非有意追殺云云。公判之日。其嫂陳氏。亦盜廷旁聽。聆廷盤詰時。頗露微笑。及聞求重刑。頗有得色。而旁人以婦歸陳家後。鬧至家庭慘變。骨肉相殘。莫不視爲禍水云

岡山怪死事件眞相
俄死喫驚遺棄死體
現以强姦未遂致死嚴究

高雄州岡山郡燕巢庄燕巢中之池內。于去四日。浮一溺屍。係同處參宋氏阿痛。年二十六。死因可疑郡警察課爲怪死事件。諸刑事活動嚴查結果。至十四日。檢舉同處農夫陳來旺。年三十爲加害犯人。現以强姦未遂致死。死體遺棄罪究問。蓋加害者。于去三日午後八時。潛入被害者就寢中田寮。欲求情好。而被拒絕。遂以暴力。拉至離田寮約四十米之榕樹下。加暴行之際。而女俄起心臟痲痺絕命。乃將其屍遺棄于前記之處

學甲分線
水路女屍
案情頗見離奇

去十三日午後一時許。北門郡學甲庄。嘉南大圳學甲分線排水路。發現一女屍。因有他殺嫌疑。乃由臺南檢察局松尾檢察官。偕臺南醫院八代醫官。前往剖驗。身下有打傷。胃中全不貯水。斷非溺斃然所負之傷。又不致命。且非絞殺與毒斃。故其死因。急切難決。乃將胃及重要部分携歸。擬以科學方法查驗。第該女被害之先。似曾經苟且。又僅著上衣。裸其下體。益令解人難索。州竹村刑事課長。於十四日偕北浦。許兩部長刑事。前往搜查。該女黃姓女。年二十一。是以曾文北門兩郡警察課。乃聞係曾文郡麻豆街寮子廍協力搜查。置搜查本部於曾文。以期早日破案云。

臺南

慣盜被檢

臺南州新豐郡永康庄吳龍濱林金生。年二十三。林濟民。年二十三。陳丕忠。年二十四。同庄爲炎寄日在。年二十九。四名於客年。爲三炭店搬糖所分離室臨時傭夫。串通一氣。於十一月起。一月之中。於夜間十餘回。潛入該所附屬之鐵器庫。竊取機械。價値二百三十餘圓。今回事發。現被新化郡警察課拘訊中云。

逐回原籍

中華江西省[illegible]郡縣人謝育逆。年四十二。自昭和三年流寓後淪落臺南。以補鞋爲業。所獲無幾。東飄西泊。居無定所。且貧不能自給。有類於丐。時以違警令被拘。臺南警察以其有害公安。訓戒後。以去十四日高雄出帆之福建丸。逐歸中華云。

蔗作研究

臺南州蔗作研究會第二十九回大會。以去十五朝八時半。開於臺南糖業試驗所會議室。出席者岡出所長。各郡長。吉良時尚課技師。並各製糖會社。農務部長等。及關係者約百五十名。楠田專任幹事致開會辭。岡出所長致辭。次新本明治製糖報告前回研究問題。高地苗到著狀況。宮永嘉義。就優良品種品質調查。各詳細報告。研究。糖業試驗所高野技師。報告大役處飼育經過。此外坂本技師。柳原技手。各有講演。既而臺北帝大白鳥教授。就季節風所關研究。行特別講演。至三時許告終。十六日視察糖業試驗所。而後解散云。

會事

▲員林街新設俱樂部。去十五日午後八時起。在員林公會堂開通俗講演會。聽衆達二百餘名。十一時半閉會。

▲嘉義地方振興協會主催以嘉義市役所後援。去十一日起三日間。在嘉驛前振興會陪所樓上。開全國著名觀光地資料展覽會。因入場者甚夥。再延期至來十八日云。

人事

▲大溪公學校訓導村越信氏於該校勤務十年。者番爲家事關係辭職。一般父兄四十餘名於校內張餞別宴。去十四日首途回京云。

▲臺北市永樂町藝文社主人劉仁傑氏。去月二十四日去世。訂來十九日日曜日午前九時出殯

▲基隆郡双溪庄保正莊得利氏之母。去十日去世。享壽六十六。訂本十七日在其自宅。舉告別式。

將建會館

臺中州教化會館。將設於臺中公會堂後面。工費總額。按十一萬六千百六十圓。由州補助二萬圓。市補助一萬圓。所餘八萬六千百六十圓。則由州轄各市郡。寄附金之釀出法之。各市郡依以戶稅生率額爲標準而鳩集。其負擔額如下。臺中市一萬一千百二十圓。彰化市五千七百七十圓。彰化郡八千六百八十圓。大屯郡八千圓。豐原郡七千八百七十圓。東勢郡二千八百四十圓。大甲郡九千八百十圓。員林郡一萬二千二百圓。北斗郡六千八百十圓。南投郡六千二百圓。新高郡一千九百五十圓。能高郡二千六百十圓。竹山郡二千八百圓。會館之設計。磚造層樓分陳列室。會議室。講演室。事務室。修養室。休憩室。塾舍。浴室。建坪延坪[illegible]

小校宿舍
强盜侵入
奪去貴金屬

臺中市幸町三丁目二番地明治小學校井手訓導宿舍于十四日夜九時頃。突來一[illegible]

自轉車競技
開豫選會

八月十六日。在臺北市圓山運動場。本社主開全島自轉車競技大會。[illegible]局。定來二十二日[illegible]時。[illegible]

臺中

[illegible]

商況（十六日）

米況

正米市況前場

▲一期蓬萊米

[illegible]

期米

大阪期米前場

[illegible]

東京期米前場

[illegible]

神戶期米前場

[illegible]

株式

大阪短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

紐育株式

[illegible]

公債

東京國債前場

[illegible]

爲替

外國爲替相場

[illegible]

對外爲替前場

[illegible]

穀肥

シカゴ小麥

[illegible]

神戶豆粕

[illegible]

砂糖

玖瑪

[illegible]

爪哇

[illegible]

大阪現物

[illegible]

大阪清算

[illegible]

銀塊

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

大阪人絹

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁
編輯兼發行人　佐々木[illegible]
發行所　臺北市榮町　臺灣日日新報社
廣告料　普通一行一圓　特別一行一圓五拾錢　記事割込一行貳圓

商業登記公告

○昭五商事株式會社（變更）昭和拾壹年六月貳拾九日、取締役胜村榮三ハ辭任、臺北市新起町壹丁目拾番地胡府明ハ取締役ニ、同市[illegible]四番地高川良治ハ監査役ニ就任、同年七月八日目的ニ「土地改良ヲ目的トスル開墾及造林事業」ノ項ヲ加フ
右昭和拾壹年七月拾四日登記　臺北地方法院

○ヒカル食品（變更）昭和拾壹年七月拾日、商號ヲ「ヒカル營業ノ[illegible]」ト變更
右昭和拾壹年七月拾四日登記　臺北地方法院

●支配人（選任）一、支配人ノ氏名住所　基隆市濱町貳拾番地横川[illegible]　一、主人ノ氏名住所　同市入船町[illegible]番地合資會社基隆工作所　一、支配人ヲ置キタル營業所　同所同番地
右昭和拾壹年七月拾五日登記　臺北地方法院基隆出張所

●[illegible]組合登記公告
●保證責任[illegible]信用購買販賣利用組合（變更）理事[illegible]ハ昭和拾壹年六月拾[illegible]日辭任[illegible]
右昭和拾壹年七月拾五日登記　臺北地方法院宜蘭出張所

●保證責任[illegible]信用購買販賣利用組合（變更）理事[illegible]ハ昭和拾壹年六月貳拾九日退任[illegible]
右昭和拾壹年七月拾四日登記

●保證責任八結信用組合（變更）理事林開宗ハ昭和拾壹年六月貳拾八日死亡ス
右昭和拾壹年七月拾五日登記　臺北地方法院桃園出張所

工事入札公告

一、臺北帝國大學附屬農林專門部實驗室其他新築工事
七月廿七日午前十一時競爭入札執行、詳細ハ七月十七日府報參照
臺灣總督官房會計課

大阪商船（臺灣出帆）

○基隆出帆（[illegible]）
神戸門司行　[illegible]丸　七月[illegible]日
福州上海行　[illegible]丸
廈門汕頭香港行　[illegible]丸
福州廈門行　[illegible]丸
博多行　[illegible]丸
沖繩行　[illegible]丸
基隆花蓮港行　[illegible]丸
高雄・廣東行　[illegible]丸

近海郵船（基隆出帆）

神戸門司行　吉野丸　七月二十日前十時發
　朝日丸　七月廿五日前十時發
　大和丸　七月廿九日前十時發
上海行　山内丸　八月十六日前九時發
白山丸（内地行）
伏見丸　八月十二日後四時發
東京直行　[illegible]丸
其他船便多數あり　臺北電話二八五〇

辰馬汽船（出帆）

内地行　織殿丸　七月廿五日

大連汽船（基隆出帆）

大連直行　大連丸　七月二十日前十時發
　山西丸　七月廿九日前十時發
代理店　山下[illegible]
丸一組

夏休活用受驗準備特輯

八月特輯　夏休活用文檢問題解義號　昭和11年度
文檢受驗生
八月號　定價四拾錢

八月特輯　夏休活用受驗實力培養號　昭和11年度
陸海軍人受驗大觀
受驗生
八月號　定價卅五錢

陸海軍人入試切迫
增刊　受驗生號　定價五拾錢

八月特輯　夏休活用受驗準備計畫書號　昭和11年度
教員入試問題全集
明年教員入試必携
增刊號　定價五拾錢
教員受驗生
八月號　定價參拾錢

教育學提要

全國各地書店に有り
東京市神田區[illegible]
大明堂發行

26—32馬力型
50—60馬力型
14—16馬力型
15—17馬力型

金ノ價値ヲ發揮セル
ヤンマー
ヂーゼルエンヂン
燃料一日一時間一馬力當リ一錢弱

型	型
10—12馬力	50—60馬力
14—16馬力	75—90馬力
26—32馬力	100—120馬力
40—44馬力	

横型
3—4馬力
5—6馬力
7—8馬力
10—12馬力
15—17馬力

愛用者ノ聲ハ機械ノ眞價ヲ語ル

型錄贈呈

製作所　株式會社山岡發動機工作所　大阪市北區茶屋町[illegible]　電話北[illegible]

株式會社山岡發動機　臺北支店　臺北市表町二丁目

改正臺北市全圖　定價壹圓
臺灣日日新報社商事課

母乳のやうな
キノミール

今の時候が
一番成育の
よいときです
消化のよい
腐らぬ
キノミールで——

[illegible]　發賣元　[illegible]

汗ばむこの頃　お出かけ前にはぜひ一滴
ハンカチに　ネクタイに　お帽子に　御衿に
金鶴香水

避暑に歸省に改造文庫！　名著名譯が此の廉價

最寄書店に品切れの際は直接本社にお申込下さい

改造文庫

國富論（上卷）　アダム・スミス　竹内謙二譯　3
國富論（中・下卷）　アダム・スミス　竹内謙二譯
社會主義の發展　エンゲルス　堺利彦譯　1
辯證法的唯物觀　[illegible]
哲學の貧困　マルクス　[illegible]
神と國家　バクーニン　[illegible]
婦人論　ベーベル　山川菊榮譯
古代社會（上・下卷）　モルガン　荒畑寒村譯
エミール（上・中・下卷）　ルソー　平林初之輔譯
國家論　[illegible]
金融資本論　ヒルファーディング　[illegible]
日本開化小史　田口卯吉著
日本經濟論　田口卯吉著
日本商業史　横井時冬著
日本工業史　横井時冬著
日本經濟學の實際知識　高橋龜吉著
リッケルト論文集　リッケルト
農村問題　[illegible]
女工哀史　細井和喜藏著
社會人類の進化　[illegible]
勞働組合論　[illegible]
幸徳秋水集　幸徳秋水著
中江兆民集　中江兆民著
財產起源論　[illegible]
組織論　[illegible]
三民主義　孫文
唯一者とその所有　[illegible]　辻潤譯
世事見聞錄　[illegible]
金融資本論　[illegible]
封建社會の研究　本庄榮治郎著
近世の農村問題　本庄榮治郎著
マルクス國家理論　[illegible]
マルクス主義國家觀　[illegible]
マルクス主義經濟學　河上肇著
哲學概説　桑木嚴翼著
現代哲學思潮　桑木嚴翼著
宗教の起原及び發達　[illegible]
カントの平和論　朝永三十郎著
近代資本主義史論　[illegible]
資本論　[illegible]
ヘーゲル[illegible]
唯物論[illegible]
天才論　ロンブローゾ　辻潤譯
佛蘭西革命史（上）　クロポトキン
佛蘭西革命史（下）　クロポトキン
無政府主義　[illegible]
財產進化論　ラファルグ
帝國主義論　レーニン
帝國主義　[illegible]
勞働價値説の擁護　[illegible]
經濟地理概論　[illegible]
帝國主義發達史論　[illegible]
プレブス經濟學　[illegible]
心理學概論　[illegible]
社會意識學概論　[illegible]
經濟科學概論　[illegible]
英國勞働運動史　[illegible]

倫理と唯物史觀　[illegible]
原始財產　[illegible]
社會の進化と生物の進化　[illegible]
批判論（上）　[illegible]
批判論（下）　[illegible]
哲學の進歩　[illegible]
社會主義への道　[illegible]
社會ファシズム論　[illegible]
阿片溺愛者の告白　[illegible]
建築と繪畫　[illegible]
藝術とは何ぞや　トルストイ　[illegible]
プロレタリア文學論　[illegible]
近代の戀愛觀　廚川白村著
象牙の塔を出て　廚川白村著
十字街頭を往く　廚川白村著
近代文學十講　廚川白村著
英詩選釋　廚川白村著
ソヴエト同盟の農業政策　[illegible]
インターナショナル史　[illegible]
レーニン主義の基礎　スターリン
エルフルト綱領解説　カウツキー
マルクス經濟學大綱　[illegible]
キリスト教の本質　[illegible]
唯物論史入門　[illegible]
日本美術の知識（上）　中村亮平著
日本美術の知識（下）　中村亮平著
泰西美術の知識　中村亮平著
民族移動史　[illegible]
東洋美術の知識（上）　中村亮平著
東洋美術の知識（下）　中村亮平著
婚姻と離婚　[illegible]
何をなすべきか　[illegible]
人生論　トルストイ
新古今和歌集　吉澤義則校註
平家物語（上）　吉澤義則校註
平家物語（下）　吉澤義則校註
雨月物語　山口剛校註
俳諧七部集　荻原井泉水校註
蕪村七部集　荻原井泉水校註
伊勢物語　久松潜一校註
神皇正統記　宮地直一校註
[illegible]　黒木勘藏校註
大鏡　吉澤義則校註
徒然草　吉澤義則校註
北村透谷選集　島崎藤村編
樋口一葉選集　樋口一葉著
平凡　二葉亭四迷著
子規俳話　正岡子規著
子規歌論歌話　[illegible]
坊つちやん　夏目漱石著
草枕　夏目漱石著
それから　夏目漱石著
[illegible]　石川啄木著
山陰土産その他　島崎藤村著
[illegible]

厭世家の誕生日　佐藤春夫著
日輪　横光利一著
勞働者の居ない船　葉山嘉樹著
海に生くる人々　葉山嘉樹著
小公子　若松賤子譯
ホワイト・ファング　[illegible]
はやり唄　小杉天外著
朝の螢　齋藤茂吉著
十年　島木赤彦著
川のほとり　古泉千樫著
松の芽　中村憲吉著
海やまのあひだ　釋迢空著
立春　木下利玄著
花樫　北原白秋著
人間往來　與謝野晶子著
欅の木　窪田空穂著
野原の郭公　若山牧水著
原生林　前田夕暮著
諸集　土岐善麿著
空を仰ぐ　土岐善麿著
童謠集　北原白秋著
國民歌謠集　北原白秋著
舞踊詞集　北原白秋著
背徳者　[illegible]
チエホフ書簡集　[illegible]
鶯の卵　土岐善麿著
信綱文集　佐佐木信綱著
芭蕉遺語集　荻原井泉水校訂
一茶七番日記（上）（下）　荻原井泉水校訂
蟻の生活　[illegible]
愛すればこそ　谷崎潤一郎著
愛なき人々　谷崎潤一郎著
痴人の愛　谷崎潤一郎著
海へ　島崎藤村著
屋上の土　古泉千樫著
寡婦マルタ　[illegible]
句集虛子　高濱虛子著
井泉水句集　荻原井泉水著
サーニン　[illegible]
一青年の告白　[illegible]
一週間　[illegible]
室生犀星詩集　室生犀星著
千家元麿詩集　千家元麿著
横瀬夜雨詩集　横瀬夜雨著
修禪寺物語　岡本綺堂著
少年の悲哀　國木田獨歩著
運命論者　國木田獨歩著
愛慾　武者小路實篤著
作者別萬葉全集　土岐善麿編
作者別萬葉以後　土岐善麿編
自傳　片山潜著
日本橋　泉鏡花著
童話集（一）　[illegible]
童話集（二）　[illegible]
童話集（三）　[illegible]
死の如く強し　[illegible]
巴里の憂鬱　[illegible]
死の舞踏　[illegible]
奈落の人々　[illegible]
爭鬪　[illegible]
出世[illegible]

最新刊
宗教科學鬪爭史　ドレーパー著　[illegible]譯　6
中產階級史　ルイス・コリー著　[illegible]譯　4
野性の呼聲　J・ロンドン著　[illegible]譯　3
この人を見よ　ニーチェ著　[illegible]譯　4
伊太利物語　ゴオリキイ著　[illegible]譯　5
惜みなく愛は奪ふ　有島武郎著　2
牧水歌集（3）　若山牧水著　4
青牛集　古泉千樫著　5

眞珠夫人　菊池寛著
慈悲心鳥　菊池寛著
新珠　菊池寛著
火華　菊池寛著
受難華　菊池寛著
赤い白鳥　菊池寛著
明眸禍　菊池寛著
新女性鑑　菊池寛著
陸の人魚　菊池寛著
第二の接吻　菊池寛著
東京行進曲　菊池寛著
結婚二重奏　菊池寛著
不壞の白珠　菊池寛著
父と娘　武者小路實篤著
[illegible]　武者小路實篤著
人生雜感　武者小路實篤著
イブセン全集（第一卷）　[illegible]
イブセン全集（第二卷）　[illegible]
イブセン全集（第三卷）　[illegible]
イブセン全集（第五卷）　[illegible]
[illegible]　[illegible]
聖書物語　[illegible]
洋服箪笥　[illegible]
今戸心中　廣津柳浪著
嬰兒殺し　山本有三著
芭蕉・夜船・草の詩　吉田絃二郎著
ドレフュース事件　大佛次郎著
新人國記　[illegible]
シラー詩集　[illegible]
[illegible]
獄窓から　和田久太郎著
人波　[illegible]
結婚の悲劇　[illegible]
苦難の路（上）（下）　[illegible]
芭蕉書簡集　荻原井泉水校訂
草雙紙選　尾崎久彌編
矢島柳堂　志賀直哉著
焚火　志賀直哉著
老人　志賀直哉著
網走まで　志賀直哉著
速夫の妹　志賀直哉著
好人物の夫婦　志賀直哉著
雪の日　志賀直哉著
暗夜行路（前篇）　志賀直哉著
短歌集　石川啄木著
詩集　石川啄木著
小説集（上）　石川啄木著
小説集（下）　石川啄木著
評論感想集（上）　石川啄木著
評論感想集（下）　石川啄木著
書簡集（上）　石川啄木著
書簡集（下）　石川啄木著
國歌八論　[illegible]
三人　[illegible]
出發　島崎藤村著

新選秀歌百首　齋藤茂吉著
性に眼覺める頃　室生犀星著
多情佛心（[illegible]）　里見弴著
苦の世界　宇野浩二著
山懸ひ　宇野浩二著
天保赤門黨　土師清二著
血染のパイプ　甲賀三郎著
平妖傳（上）　佐藤春夫著
平妖傳（下）　佐藤春夫著
自選短篇集　林房雄著
斬るな剣　[illegible]
大暴風雨時代　前田河廣一郎著
淺草紅團　川端康成著
女性讃　[illegible]
喧嘩靚籠　長谷川伸著
角兵衛物語　長谷川伸著
唐人お吉　十一谷義三郎著
[illegible]
或る女（上）　有島武郎著
或る女（下）　有島武郎著
笑ふ男・笑ふ女　[illegible]
星座・生れ出る惱み　有島武郎著
有島武郎戲曲集　有島武郎著
有島武郎書簡集　有島武郎著
有島武郎日記集　有島武郎著
社會詩集　[illegible]
戀愛詩集　[illegible]
放浪記・續放浪記　林芙美子著
彌太郎笠　子母澤寛著
神變麝香猫（上）　吉川英治著
神變麝香猫（下）　吉川英治著
女給　廣津和郎著
闇の力・生ける屍　トルストイ
蟹工船・工場細胞　小林多喜二著
不在地主・オルグ　小林多喜二著
宣言・クララの出家　有島武郎著
迷路　有島武郎著
お末の死・かんかん蟲　有島武郎著
旅する心　[illegible]
俳諧續七部集　[illegible]
其角七部集　[illegible]
牧水歌集（2）　若山牧水著
牧水紀行文集　若山牧水著
明治大正詩史概觀　[illegible]
悪魔　[illegible]
ロシア短篇集　[illegible]
貝殼追放（上）　水上瀧太郎著
鏡葉　[illegible]
我等の心　[illegible]
好色一代男註釋　[illegible]
チエーホフ傑作集　[illegible]
人類文化史物語（上）（下）　[illegible]
葛西善藏小說集　葛西善藏著
葛西善藏感想集　葛西善藏著
頸・朝・蔦朝　[illegible]
幽秘記　幸田露伴著
樋口一葉全集（第一卷）（第二卷）　樋口一葉著
青年（上）（下）　[illegible]

改造社發行
東京市芝區[illegible]　振替東京八四〇二番

熱帶農園と植物園の造成
大規模に網羅整備したい

一

臺灣の山地を以つて熱帶圏內の溫帶として之を開發することは既に殖產局の手によつて本年度から四ケ年計畫を以つて調査に取掛り特に專門的の試驗研究を必要とする事柄に就ては、中央研究所に於て高地農林試驗場を設けて之を擔當すべく、來年度から三ケ年繼續の事業としてその經費豫算を要求することになつてゐる。斯くして臺灣の山地は平地に見られない特色を發揮して行くものと豫想されるが、足許の平地にかける熱帶的な特色は充分に發揮せられてゐるであらうか。尤も部分的に或は地方的には既に立派な熱帶產業の成立を見てゐるものもあるけれども綜合的な一大熱帶農園とも稱すべきものは乏しい或は未だ臺灣は之を持合せて居らぬ。

二

山地の綜合研究を始めるならば寧ろそれ以前に平地にかける綜合研究は殆んど出來上つてゐて然るべきであらう。ところが實際は平地の方はバラ〳〵に思ひ〳〵に手をつけられて今日に及んでゐるのに對し、山地はつい此の程から之が開發を强調されたにも拘らず却つて組織的研究調査が進められやうとしてゐる有樣である。尤も平地についても熱帶產業或は觀光といふ見地から相當大規模の設備をつくりたいとの希望は夫々の立場にかて持つてゐるやうである。例へば中研林業部は植物園に大擴張を施して熱帶植物園となし、殖產局農務課では全島の農事試驗場や園藝試驗場を打つて一丸とした如き大々的な熱帶農園を造成すると云つた樣な希望のみは持合せてゐる模樣である。併しながら之等の希望は單に希望や提案に止まり未だ實現の第一步をも踏出して居らぬ。

三

假りに熱帶植物園なるものを考へてみるに、現在の臺北の植物園は之に含まれる草木の種類は僅々一千五百種に過ぎず、而も雜然と植栽されて居り、その面積も狹隘で、また外來者が此處を訪れたにしても圖書や實物標本の備付も殆んど見るべきものなく、植物園としての價値は誠に貧弱であるといはねばならぬ。若しそれ之を十ケ年計畫等の如き遠大な企てを以つて擴張整備するならば、樹種の數も、敷地の面積も現時の數倍に上り、植栽の樣式も系統的に秩序立ち、園內の諸設備も整備するに至り、內に專門家の訪問、研究に便益を與へるのみならず、一般外來者にとつても臺灣觀光地中の異彩として喜ばれるに違ひない。

四

次に熱帶農園の創設を想像せんに、現に臺灣に產する有用農作物のみならず、南支南洋方面の特殊作物をも持ち來り、或は見本園の形式をとり、或は試作園の形を備へ、數百甲の大園場にありとあらゆる熱帶有用農作物を網羅し、さては園內適當な箇所に適當な農產館を設けて此處に一般熱帶農產物或は農產加工品及び關係圖書等を陳列し、出來得べくんば工場設備をしつらへて農產製造の試驗研究をも行ふやうにしたいものである。斯くの如き施設が實現するならば一度び此處を訪れることによつて一切の熱帶有用作物の栽培狀況及び農產品が見られ事柄によつては外來者は臺灣や南支南洋まで出掛けなくとも此處で充分間に合ふといふことにもなるであらう。

五

右の植物園或は農園は分散的なものを一箇に集めて研究、觀覽に便ならしめる趣旨であつて、恰かも商工業に於ける商工獎勵館の存在と同樣な性質のものである。臺灣はこの商工獎勵館も未だ設けられて居らぬけれども、此の方は殖產局商工課から每年根氣強く要求された結果漸く來年度から三ケ年繼續、約八十萬圓の豫算を認められ相な形勢にあり、一方前述の熱帶植物園も熱帶農園も共に年來の希望であつてみれば、商工業と並んで來年度辺りから現在着手され、彼此相俟つて熱帶產業の特異な發展に貢獻せしめたいものである。敢へて識者の考慮を促がす次第である。

對ソ國交刷新の爲
駐ソ大使を更迭
重光前次官を起用せん

（寫眞は重光氏）

【東京十六日發本社特電】有田外相は現下の我が非常時局の中樞を爲すソ聯對策に關しては就任當時より最も意を用ひ各方面と聯絡の上慎重考慮中であつたが今回取敢ず國境紛爭解決問題を始め漁業問題等の日ソ間諸懸案を一齊に解決すべく重大決意をなすに至つた、依つて此の日、ソ外交の重大性に鑑み駐ソ大使の更迭を斷行する事となり現太田大使を召還し同大使は來る七月二十八日モスクワ發歸朝する事となつたが其後任は前外務次官重光葵氏を起用する事に決し近くアグレマン請求の手續きを採る事となつた

海軍の國策案決定
數字的記載を避け
概念的説明に留む

【東京十六日發】海軍より提示すべき國策案は十六日朝來その骨子をなす新軍備充實計畫に關し省部において協議を進めた結果、決定案を得るに至つたので直ちに軍務局において草案を作成し永野海相以下首腦部會議を開き字句その他を修正の上最後案を決定した、依つて永野海相は七月の閣議終了後首相、藏相に面會を求め同案を提示し一應の説明を行ふことになつたが該案は數字の記載を避けて明年度以降の海軍無條約下に處する海軍政策並に海上國防對策に關し概念的説明を加へたもので從つて永野海相もこれが説明に當つては明年度豫算概算の決定する八月上旬後にあらざれば數字は不明であり且つその軍備計畫の內容は軍の機密に屬する部分の多い旨を述べ數字的説明の不可能なる所以を明かにし單に提示文書の內容を敷衍的に説明し海上國防國策確立の緊急且つ重要なる旨を强調する方針であるが若し首、藏兩相より更に進んで説明を求められた場合は極めて大ざつぱな總括的概算を説明する筈である

原料貿易國策
けふ提出

【東京十六日發】商工省では原料貿易國策に關する文書作成中の所十六日完了を見たので十七日閣議に提出することになつた

ソ聯政府に請訓
日ソ第一回會談終る

【東京十六日發】東郷歐亞局長は十六日午前十一時外務省に駐日ソ聯大使館參事官ライビット氏の來訪を求めソ滿國境確定委員會及び國境紛爭處理委員會の我方原案を文書をもつて提議し右に就き詳細なる説明を加へ諒解を求めた、これに對しライビット氏は右原案を至急總括の上本國政府に對して請訓し何分の回答をなす旨を約し會談一時間半にして午後零時半辭去し、第一回會談を終へたがソ聯本國からの回訓到着を待つて第二回會談を行ふ豫定となつてゐる

地方行、財政の刷新策を諮ふ
地方長官會議の諮問事項

【東京十六日發】五州三廳の地方長官を一堂に集め現下內外の非常時局に於ける臺灣の地位の再認識と將來施政の再檢討を爲すべき地方長官會議は、二十二、三兩日午前八時から總督府正廳に於て開催され、その結果には多大の期待がかけられてゐるが會議の中心をなす諮問事項は左の如く決定した

諮問事項

一、內外の情勢に鑑み本島地方行政、財政、其の他諸般の事項に渉り刷新改善を加ふべき事項を諮ふ

說明　現下內外の非常時局に當り本島各般の施設に再檢討を加へ地方行政、財政に [illegible] 事項に付具體的意見を聽かんとす

會議の日程

地方長官會議の日程は左の如くである

△二十二日　總督訓示、長官訓示、指示事項、注意事項、諮問事項

△二十三日　諮問事項

閑院宮殿下
御參內

【東京十六日發】閑院參謀總長宮殿下には十六日午後一時御參內あり統帥事項につき親しく奏上あらせられた

諜報團を彈壓
自稱中國領事の一味檢擧さる
朝鮮軍司令部發表

【京城十六日發】十六日午前朝鮮軍司令部發表　七月十六日早朝在淸津自稱中國領事孫于並に其の一味を檢擧せり右に關し朝鮮軍司令部では左の如き聲明を發表した

軍は今回軍事上の利益を擁護する目的で淸津在ロシア領事館官舍內に居住し非合法的手段に基き軍事諜報に任じありし中國人孫于等一味に對し軍事警察力に依り徹底的に彈壓を加へたり偶々右官舍はロシア帝國崩壞と共に自然閉止を見たもので昭和六年以來ソ聯邦は右を中國側に貸與し中國は爾來領事と稱するものを居住せしめ以て北鮮地方の諜報の中心たらしめんとする擧に出でたり、是れ素より我國の承認する所にあらざりしものなり、即ち中國は該官舍が曾つてロシア領事館たりしを奇貨とし敢へて在淸津中國領事館の名を僭稱し其の地理的價値を利用し我國の情報中心、軍事上の重要事項に關し調査し關係方面に諜報しつつありしは軍の夙に探知しありし所なり由來淸津の地たる日滿、ソ國境方面に於ける國防經濟上の要點を占位しつつあり條約に何等の特權を有せざる一私人が前述の如き軍事諜報を實施するに至りては我國の獨立權を冒瀆するの甚だしきものにして國家自衞權の發動せらるべきは勿論、朝鮮の特異性に基き防衞上の當事者たる軍の斷じて默過し能はざる所なり、之が軍が今回斷乎たる處置を執るに至りし所以なり

海峽條約改訂
遂に妥協成立
英が思切つた讓步
今週末か來週初めに調印

【モントルー十五日發同盟】海峽條約改訂會議は十五日午前十時開會、會議の最大難關たる新條約草案第十六條戰時交戰國軍艦の海峽通過條項につき討議を重ねたが、英代表部が會議直前ソ聯側修正案に思切つて讓步した爲め遂に午後の會議に於て妥協成立した、妥協案の成文左の如し

第一、交戰時トルコ政府が中立國たる場合には各國軍艦並に補助艦艇は九條より十五條迄にかいて規定されたる平和時に關する條件の下に海峽通行の完全なる權利を享有す

第二、但し交戰國の軍艦並に補助艦艇に對しては聯盟規約に基く義務に關する第二十三條に基く場合及び聯盟規約の範圍內にかいてトルコ政府が締結した協約又は條約に基づく場合を除いては海峽通過を禁止す

午後の會議に於いて以上の妥協案を表決に附した結果、各國代表異議なく可決、茲に會議の難關は完全に打開された、但し表決に際して帝國代表佐藤大使及びユーゴースラヴイア、ブルガリア各代表は投票を留保、直ちに本國政府に請訓した、斯くて愈々今週末乃至來週初めに新海峽條約調印の段取りと觀される

中山事件公判
判決は無期延期
對日關係を考慮して

【上海十六日發同盟】中山兵曹射殺犯人秦海生等に對する支那特別法院の公判は十七日判決が下される事になつてゐたが判決の如何に依つては日支國交を急激に惡化せしむる恐れを生ずるに至つたので支那側に於ても十七日の判決は無期延期とし更に慎重なる態度を以て審理を遣り直す事に決定した

海軍制限體制の崩壞
日、米も英に倣つて
エスカレーター條項を援用

【[illegible]】[illegible]リスがエスカレーター條項を援用し保留艦の超過噸數を保有するに決定した結果、日米もまた自國の的に保留艦に就き比例的に保有する權利を確保しロンドン條約の保留艦制限條項は一旦の效力を失ふに至つたが、[illegible]ンドン[illegible]には既に[illegible]保留艦に就き手續[illegible]結果となり、斯くしてワシントン會議以來前後十餘年大治軍國間の建艦競爭を抑制して來た海軍制限體制はワシントン、ロンドン兩條約の滿期失效に先立ち全面的崩壞の一途を辿るの外ない[illegible]思される

[illegible]到達を待つてゐるが、通告のあり次第直ちに外務、海軍兩省協議の上態度を決定し回答を發する段取となつた、而して帝國政府では英國の申出は既に豫期の情勢に依り諒解出來る事であるが、右に對する我が態度は左の如くであると確聞する

一、英國の保留艦に關する [illegible]

[illegible]るが、右はロンドン條約第二十一條代替規定の解釋に關する日、英、米三國間の交換書翰に依り巡洋艦は甲種と乙種に區別され甲、乙巡洋艦は明白に分たれてゐるから英國の申出てゐる如く同一艦種として甲種の乙種流用は條約違反なり

米國海軍は
四萬噸保留

[illegible]

帝國政府
根本方針

【東京十六日發】[illegible]

廣東討伐令を發す
程參謀總長に對し

【南京十六日發同盟】蔣介石氏は參謀總長程潛氏に廣東討伐令を下すと共に余漢謀氏に對し最前線の擔任を命じ廣東、廣西、湖南省境に在る中央軍に對し一齊に軍事行動開始の準備命令を發した、而して中央軍飛行機は省境で盛んに活躍を開始した

蔣氏も出征

【南京十六日發同盟】蔣介石氏は十六日參謀總長程潛氏に對し廣東軍を一ケ月內に武力解決せよと嚴命し蔣氏自身も近く飛行機で江西の前線に出征するに決定した、斯くて中央對廣東の全面的衝突は愈々目前に迫つた

中央軍先鋒部隊
樂昌に入城

【廣東十六日發同盟】湖南にある中央軍先鋒部隊第四十三師は十五日愈々廣東省境を突破して十六日朝には廣東省北部なる樂昌に入城した、廣東軍は事前に同地方を撤退し未だ戰鬪を交へぬが中央軍第一、二、五八、八九の各師も前敵總指揮胡宗南氏の指揮下に續々廣東省北部に進入中である

余軍、前進を繼續

【廣東十六日發同盟】當地軍界の消息に依れば余漢謀軍は果然十四日夜始興の廣東軍を擊退し前進を繼續、同軍の先鋒吳奇偉軍は十六日朝韶關を距る五十支里の大橋に迫つた而して今明日中には樂昌を占據せる中央軍と呼應し韶關を攻略するであらうと觀られてゐる

外蒙の正式回答
依然遁辭を使ふ

【東京十六日發】滿蒙兩國の國交調整並に兩國國境の紛爭處理に關する外蒙側の正式回答は十二日滿洲國側に到着したが右に關する報告は田武滿大使より外務省に達した報告に依れば

一、常設代表機關の設置問題、外蒙政府としては國境の諸紛爭に關する調査委員會が設置されて國境問題が相當緩和されたる後に考慮さるべきものであり

一、國境紛爭解決委員會及び國境劃定委員會問題、之が設置に就ては何等異議なきも商議開催地點は兩國國境附近か又は外蒙內に求むるとすればタムスク又はクスー又は滿洲里其の他の滿洲國內の何れの地點でも應諾すべきも若し中立國に之を求むるとすればチタにても宜しい

と言ふのであつて滿洲國側の第一先決條件とする新京及び庫倫に兩國常設代表機關を設置することに關して依然として遁辭を以て逃れてゐるので滿洲國は今後共飽く迄常設機關の設置を主張し止むを得ざる場合は國境劃定委員會と並行して審議する方針である

臺灣の石油が
注視の的
吉野丸で歸臺した
西村鑛務課長談

【基隆電話】吉野丸は相變らずのスローモーションで豫定よりは遙かに遲れ十六日午後三時過基隆に入港したが知名者は督府西村鑛務課長林田臺南州內務部長[illegible]原調査課長[illegible]所長重役[illegible]勝久重役それに高雄日本アルミ工場に招聘されて行くドイツ人技師夫妻や佐賀高校弁論部同人又は愛媛、高知、熊本、德島各縣の東日出村行き農業移民百八名等總乘客八百十四名の超滿員で最近にない賑やかさであつた

西村課長談

二十九日から七日迄開催された鑛山監督官會議に出席して來たが今年は特に會議も一日延長された程で私達の仕事をするについて大いに內容的に得る所が多かつた詳しい事は數字的になるし又申上げられぬ點も多々あるが要は日本は石炭以外の鑛物は殆んど需要を滿たすに足りないので何とかして資源を調査し自給出來るやうに努力せねばならぬと云ふのであるかくてかうした四圍の狀況よりして本年で廢される筈であつた重要物產統制法も特に延期される事にも八月一日から施行される事になつてゐる燃料問題は現下日本の重大問題で大いに論議され拓務省でも植民地だけの燃料會議が開催された程である國策的な石油開發會社協和鑛業の話も出たが今後興中公司と臺灣拓殖それに總督府との連絡關係についても大いに研究を要する點がある石油のみでなく石炭の液化も重大問題であるが何にしても臺灣の石油が非常に中央から認められてゐるのは喜ばしい事である

政府米の賣却
百萬石程度か
米穀統制委員會へ諒解を求めん

【[illegible]】農林省では來る二十二日臨時閣議に米穀統制委員會に於ては[illegible]米穀年度に於ける今月迄の情勢並に米穀自治管理法の成立經過の報告を爲すがこれと共に最近の米穀事情に鑑み賣却或は整理資金の形式に依り百萬石程度の政府米賣却の諒解を求めるものと觀られてゐる

二部に分ち
九分科を設
臺北市[illegible]

[illegible]

て審議を進める手筈であるが、第一部は税制關係のものと新税設定のもの、第二部は税外收入を圖る目的の下に公企業、使用料、手數料並に補助金等の各方面に亙つて財源となるべきものの意見調査に當る筈で各委員より提出された新財源案は可なりの數と內容とを持つてをり、之を整理し成案とする迄には相當の日數を要するものと觀られてゐる、尚臺北市として將來實施を要する事業は明十二年度の分のみにて二十數項目五百餘萬圓に達して居り、此際新財源を獲るに非ざれば學校の増設、市區改正、其他喫緊の諸問題に着手できぬ有樣であると

シナチク

▲柳川軍司令官はじめ軍司令部高等官職員一同が酷暑の折柄歷代軍司令官を慰安しようといふわけで臺灣名產の烏龍茶を贈ることになつたさうだ▲歷代軍司令官は寺內陸相を除いてはいづれも軍の長老として鄕に在るが鄕里の烏龍茶で嘗ての想ひ出話に花が咲くことであらう、ところで第七代明石大將までの將軍はいづれも「ブース・ラ」から名を消してしまつて現存の將軍といへば第八代の柴五郎大將から鈴木莊六、菅野尚一、田中國重、菱刈隆、眞崎甚三郎、阿部信行、松井石根、寺內壽一の九大將、九代の福田雅太郎、十四代の渡邊錠太郎兩大將はいづれも物故してゐる▲現役に在るのは寺內大將だけで他は豫後備、鈴木莊六將軍の如きは後備役中でも尾野實信、町田經宇の兩將軍に次ぐ大長老その後が奈良武次、宇垣一成の兩大將といふわけで柴大將はすでに退役となつてゐる▲武道の暑中稽古は、軍司令部の方では當分一暑中休止にするさうだ、年中午前七時過から一時間餘竹刀を握つての猛稽古が日課であつてみれば暑中くらゐは「休止」にしても宜いだらうとある。

株金拂込及失權ニ關スル通知並ニ公告 [illegible]

[illegible]

右商法第百五拾參條ノ式ニ依リ公告ス
昭和拾壹年七月拾七日
[illegible]

おみやげに
蜂蜜
台北驛前 [illegible]

ダンダンは
風の妙薬
發賣元　信生堂藥房
代理店　東京小石川 [illegible] 大木合名會社
同　支店
全各藥店に發賣す

耳鼻咽喉科
宮島醫院
台北市京町二丁目
入院室完備　電話三六八四番

眼科
內科
森醫院
台北市新起町三ノ五五　電話三三六（夜間）
森 [illegible] 二郎

宴會に御家庭に喜ばれる
アサシヲノビール
臺灣粗製類似品あり
王冠ヨットの印に……御注意下さい
製造元大阪アサシヲ飲料株式會社
北部・中部・南部 [illegible]

村井商行の大割引大賣出
七月廿一日迄延期
全商品一割引提供致します（酒、煙草除く）

弊店の割引賣出は定評有る確實正札だけに一日以來俄然人氣の焦點となりました茲に平素の御厚恩に報ひ奉らんと存じまして七月三十一日迄一割引賣出を延期する事に致しました……
暑中御見舞品も新荷が澤山揃て居ります此の際精々御用命仰付の程御願ひ申上ます……

盛夏和洋雜貨新荷著……
暑中御見舞に村井の商品券を……

台北
村井商行
電話二二二番・二二三番 振替二二三番

臺灣の輸出補償法
本年度からは全商品に適用
手形買取限度は七十萬圓まで
紙、鳳梨、帽子等に期待さる

臺灣における輸出補償法は昭和十年度から施行せられ、その第一着手として臺灣茶共同販賣所がペルシヤ向の紅茶につき本法を利用したに止まつてゐる、而して總督府では昭和十一年度の補償契約を近日中に締結せねばならぬところから、十六日臺灣銀行、三和銀行、勸業銀行の當事者の出頭を請ひ殖產局特產課長室にて左の如き打合せを行つた

法の適用範圍 昨年度までは豫算の都合上お茶の輸出のみについて本法を適用することとしたが、本年度からは補償契約に關する豫算も二十一萬七千五百圓となつたので、今後は臺灣における全商品について本法を適用する

契約の割當額 總督府と銀行との間に契約される損失補償の金額は銀行によつて異るが、その割當額は從前通り總督府の決定に一任する

手形の買受場所 輸出補償法の適用が全商品に及ぶことになれば勢ひ手形の割引は各銀行の支店、出張所に於ても取扱はねばならぬやうになるかも知れぬが、本年までは銀行の都合上從來通り本店の所在地に於てのみ手形の買取りを行ふ

買取手形の種類 銀行が買受くべき手形の種類及び買取限度は荷爲替手形四十萬圓（甲種、乙種夫々二十萬圓）約束手形乙種三十萬圓

右の趣旨により本年度からは當然に本法利用の件數が增加するものと豫想せられ、烏龍茶の外に目星い輸出品としては紙、帽子、鳳梨罐詰或は中繼貿易品としての綿紗等が考へられる

圓以內を貸與し利子は月六厘となつてゐる

臺灣で最初の木工藝講習會
商工省の專門技師を招聘
臺北、嘉義で開催

內地から商工省の工藝指導所技師を招聘して講習會を開催し、臺灣における木工藝の振興を圖らんとする總督府殖產局の臺灣最初の企ては左の如く決定を見た

名稱：木工藝講習會

會場：臺北工業學校、嘉義商工專修學校

講習：臺北にては立式實習を行ひ機械使用を主とす、嘉義にては坐式實習で手工作業を主とす、講習料は無料

期間：右兩會場とも八月十日から九月八日まで三十日間午前八時から午後四時まで

習生講：資格は木工製作經驗者となつてゐるが特別の事情あるものは此の限りでない採用は地方長官の推薦に基き殖產局長銓衡決定し八月九日迄に通知す

講師：商工省工藝指導所技師寺坂毅、商工省技師加藤國治の二氏、外に助手二名を商工省より招聘

科目：學科は工藝概論、設計概論、機械使用法大意、塗裝大意、計二十二時間、實習は製作、塗裝、製圖、計百七十二時間

申込：願書は州廳經由の上七月三十一日までに殖產局に到着するやう提出すること

蓬萊米移出と東京實需筋の買値
第一船十錢高乍ら
第二船は五錢高唱へ

新竹州下の蓬萊米は同州當局及米穀檢查局が多大の期待を以て特に力瘤を入れ又多出品の中でも三井物產が同米を內地へ推薦すべく大に努力し臺灣北部米より十錢高にて買付け內地へ送つてゐるが、十四日高雄丸にて東京へ入荷荷揚げした同米百七十二俵は東京入荷筋へ臺灣北部米より十錢高にて買取られた旨入報あり又十四日基隆出帆の第二船靖邦丸にて移出した同米一千俵は未だ賣物を見ないからでもあらうが、案外氣乘薄にて五錢高より買はぬとの返電があつたので三井では蓬萊米の眞價がまだ內地の消費筋に徹底してゐないものと見て引續き之が宣傳に努力を傾注すると共に產地側にも取引上注意を喚起してゐる模樣である

昭和竹山の蔗作獎勵
各種獎勵金の外濃度賞もある

昭和製糖竹山工場（赤糖）の十二年蔗作獎勵規程は過般發表されたが今その要點を摘記すると、甘蔗の植付契約期限は早植十一年八月末晚植及株出十二年二月末迄と[illegible]

定品種は二七二五號、二八七八號、二八八三號の三種となつてゐる、買收價格は原料代を二圓五十錢とし之に品種により等級を付し次の如く定めてある

品種		獎勵金共合計
特等	二七二五	四、三〇〇
	二八七八	四、二〇〇
	二八八三	四、一〇〇
一等	二七二五	四、一〇〇
	二八七八	四、〇〇〇
	二八八三	三、九〇〇
二等	二七二五	三、九〇〇
	二八七八	三、八〇〇
	二八八三	三、七〇〇
等外	三品種共	二、五〇〇

但し桃園子、後埔子、香員圓、木瓜潭、國興、田子の六字に於ける原料は買收價格一千斤當三十錢を減額す

植付獎勵金は早植田にありては甲當十萬斤以上、同畑にありては甲當八萬斤以上、晚植及株出田にありては甲當六萬斤以上の原料賣收を得たるものには千斤當り次の通り交付することになつてゐる

	二作田	一作田	畑
七、八月植	二〇〇錢	一、〇〇	[illegible]
九月植	一、〇〇	[illegible]	[illegible]
十月植	[illegible]	[illegible]	[illegible]
晚植及株出	一、〇〇	[illegible]	[illegible]

集團獎勵金は當社の指定したる土地に連續二甲以上の早植蔗園を設け甲當收穫十萬斤以上の成績を舉げたるものに原料代精算と同時に甲當六圓の割合にて交付す[illegible]ざるものと雖も本獎勵金の半額を交付す

	三甲以上	五甲以上	十甲以上
田	二〇圓	二五圓	四〇圓
畑	一〇	一五	二五

晚刈補助金は

收穫時期		田	畑
四月中	千斤	一〇錢	五錢
五月中		二〇	一〇

濃度賞は次の通り呈付す

蔗汁濃度		賞金
二十度以上	千斤	一〇錢
二十一度以上		二〇
二十二度以上		三〇
二十三度以上		四〇
二十四度以上		五〇
二十五度以上		六〇

會社の許可を得たる山林原野を開墾し之に甘蔗を植付けたるものには別に定むる規程により開墾補助金を交付することになつてゐる

耕作資金は植付貸金後早植甲當六十圓以內、晚植及株出二十圓以內、十二年十一月より十二月迄に早植甲當六十圓以內、晚植及株出六十[illegible]

臺灣銀行保田頭取は[illegible]各地[illegible]十五日[illegible]

基隆港の發展性
工業都市としても長所多し
その特徴を活用せよ

[illegible]て居り、風物の感じがなんだか內地に見るやうな落付いた味があるね、產業的にも臺灣の平野が伸々開く與地には太平山の如き大森林あり又蘭陽の如き天然の良港を控へてゐるからこの上臺北からの自動車道を完成し、[illegible]を完成することが出來たら、產業の開發、諸工業の勃興も目覺しいものがあらう、例へば[illegible]の先驅者たる大[illegible]がこの地に[illegible]したのも[illegible]

あつた、同[illegible]原料問題で、一部に[illegible]が傳へられてゐると聞いたが、[illegible]の會社の場合[illegible]にのみ[illegible]ずして、やつてゆけるかどうか、この點は會社の[illegible]と言ふのだから、少くも[illegible]在者としては大[illegible]から[illegible]に於て之に[illegible]

基隆の發展性[illegible]

り居るかに感ずる私は決してさうでないと思ふ、高雄と對照して見るとき成程高雄の長所が基隆の短所である條件が可成りある、然し例へば工業都市として臺北後の土地が狹いといふが、まだく東西、南岸地帶や後方の谷間に入ると一萬や二萬坪の用地はいくらもあるやうだ、又工業の[illegible]によつては[illegible]へプロセスを運ぶものもある。[illegible]の短所が長所となり得るものだ、又[illegible]

につき[illegible]長の說明を聞いたが敷[illegible]工事とに言へ防波堤工事に九ヶ年[illegible]より財政上の都合もあらうが[illegible]さうかかつてゐては[illegible]に間に合ふまい、殊に金瓜石[illegible]の鑛石[illegible]設備と[illegible]の[illegible]だけで年三十萬トンあり、之は工事計畫の考慮外のものだと言ふ[illegible]だがこの外港工事が完成する頃には恐らく更に[illegible]工事の起工の要に直面するだらう[illegible]の外港が中港となり、眞の外港はその外側に更に大突堤を延ばして[illegible]の必要が起りはせぬかと[illegible]

酷熱に惠まれビールの賣行旺盛
高砂麥酒は昨年の二割增
全體で廿萬箱突破か

本年は春來氣候順調にて四月は例年より涼しく且つ雨多かりし爲め酒が多く賣れてビールは餘り賣れなかつたが、五月に至り天候本順に復し殊に六月より今日迄約四十日間に亘つて殆んど雨なく珍らしい酷暑續きであるのと米價が昨年の今頃より一割五分方高く而も中北部は好作增收であり甘蔗の買收價格も千斤に付四、五十錢方引上げられ島內一般に農村の景氣好く購買力增進の影響をテキメンに受け六月以來のビールの賣行頗る活潑で移入物の如きも豫想以上に多く出てゐるが高砂麥酒は生ビールの賣行年々增加せるところへ本年初めて賣出した黑ビールが各方面より意外の好評を得註文殺到して之が製造に追はるゝ盛況に入つてゐる模樣である、商同社が本年督府專賣局へ納入する數量は昨年の一割增といふことになつてゐたが六月以降の賣行狀況から見て結局本年は昨年の二割增に落付くものと豫想され移入ビールと島產ビールを合せた本年の島內消費は優に二十萬箱を突破し昨年より二萬箱以上の增加を見込まれてゐる

東西南北

六月以來小低氣壓は時偶發生したが、まだ颱風襲來は一回も出ない、六月から七月にかけての暑さは風少く雨のない北部に於て殊に甚だしく夜の暑苦しいことお話にならぬ、南部は六月から八月迄は雨期であり雷雨もあれば驟雨もあるから存外凌ぎ好いのであるが、北部は雨がないだけに暑苦しくてうだるやうだ▲六月十日過ぎから今月迄三十餘日間に亘つて雷雨が一回あつたきり、モウそろそろ雨があつて好かりさうなものだと思つてゐたら十六日は南洋グワムの北西に七百五十粍の颱風發生、北西に進み次第に發達する模樣とある、臺北の空模樣も少しく怪しくなつて來た、北西に進む颱風が近づくから或は之が本年第一回の颱風襲來となるかも知れない▲本年は龍眼肉が好く生つてゐるから必ず颱風がある、イヤ大水があると本島人間では噂してゐるさうだ、又或氣象通は七月下旬に南部中心の颱風があり八月中下旬に北部中心の颱風、何れも相當なものが來さうだと觀測してゐるさうだ▲昭和七年八月臺北市浸水、ゴンドラ沈沒してから滿四年になる、過去三年間は案外平穩であつたが今年は少々荒れさうな豫想がないでもない▲三年間に亘つた日月潭第一發電工事は中途さしたる天災もなく故障なしに竣功したが、昨年末から著工した第二發電工事は明年六月の竣功までにまだ一年ほどある、曇延と云ひ洪水と云ひ颱風雨は禁物である、發電の當事者は颱風雨につき戒め戒心を嚴にしてゐる模樣だ▲農村景氣は相變らず好い、殊に第一期米は增收好値で千斤八十圓內外の高値は農家や地主にとつて餘りに好過ぎる位だ、それに甘蔗も生育佳良、次期の分は値上げと來たから農家は益々もの、此農村景氣に加ふるに六月以來近年稀な酷暑續きでビール屋さんは大喜び▲何れは製造が賣上げの運命にある高砂麥酒は昨年に比し賣行二割增し、此分では八分配當が一割配當になるかも知れぬとあつて重役連も一安心、專務の荒井賢次郎君は殊に得意の態、小高技師長も黑ビールで一躍男を上げた、正しく高砂麥酒創立以來の景氣を見せてゐる

商況（十六日）

島內米肥

臺中米價（十六日）

蓬萊米二〇圓一〇錢、出來高蓬萊米四一、四〇四袋（臺中農會調）

臺米現物相場

	臺北米穀商組合調	前日對比
北部一期蓬萊米	一〇、九五	同事
中部一期蓬萊米	一一、〇八	七高
南部一期蓬萊米	一〇、七五	二高
北部一期丸糯米	一〇、九〇	一安
中部一期丸糯米	一〇、九〇	—
南部一期丸糯米	一〇、七〇	—

基隆在庫米

十六日朝現在	
一期蓬萊米	二二、〇二四袋
一二期蓬萊白米	一、〇八八
一期丸糯米	八四七
二期丸糯白米	三七〇
二期長糯白米	六九
二期在來白米	四六
合計	二二四、六七三
到着米	三五七東（四、四七四噸）

高雄在庫米

十六日夕現在	
一期蓬萊米	六五、三八四
一二期蓬萊白米	三、六九七
一期丸糯白米	四、八二三
一期長糯米	六二七
一期在來米	八、二〇一
二期在來白米	九六三

正米市況後場

	先	中	當	限
一期蓬萊米	一〇、八三	一〇、八一	一〇、七六	
	八四		七五	
	四東	四東	二八東	

一二期丸糯米 各限不申

島內肥料相場

現物基隆倉渡	
大豆油粕	二圓六二錢
獨安	一〇圓二〇錢
英安	九圓二〇錢
過燐酸（七貫五入一五％）	一四圓七錢
同（七貫五入一九％）	一圓二〇錢
硫酸加里四八％	一四圓〇〇錢

期米

大阪期米後場

節	當	中	先
一	三三五三	三三七二	三三五二
二	三三五一	三三七二	三三五三
三	三三五二	三三七二	三三五三
四	三三五一	三三七二	三三五二
五	三三五〇	三三七一	三三四八
六	三三四五	三三六九	三三四五

東京期米後場

寄	三三五六	三三八一	三三六〇
引	三三五一	三三七一	三三五〇
高	三三五六	三三八一	三三六〇
安	三三五一	三三七一	三三五〇

神戸期米後場

寄	三三二九	三三二八	三三一九
引	三三二三	三三二三	三三〇五
高	三三二九	三三二八	三三一九
安	三三二三	三三二三	三三〇五

堂島兩建控除俵合

當限 七一、八〇〇石　賣方 岡崎以下九店　買方 水野以下十六店

中限 一〇八、〇〇〇石　賣方 北川以下十五店　買方 權先以下十三店

先限 七八、九〇〇石　賣方 海堀以下十五店　買方 權先以下十一店

堂島前場先限主なる手振

賣方 中東筋、西山筋、地場軟派　買方 田中貞、地場強氣筋、來客筋手詰

堂島前場先限主なる手筋（單位石）

賣方 北川一、八〇〇水野一〇〇〇岡崎、福田、上楠八〇〇今村七〇〇田中龍六〇〇

買方 權先二、六〇〇岡崎九〇〇楠辰七〇〇海堀小河楼五管理五〇〇

堂島前場米況

【大阪十六日發】今朝は頭上硬調氣溫上昇に買氣引立たず西山、中東筋、地場軟派賣り地場強氣買ひも先は三十三圓五十錢と九十方下放れて寄りその後地場買に五十六錢と戾し六十一錢と押けたが西山の戾り賣に五十九錢と不冴えに引けた

堂島米況後場

【大阪十六日發】東京筋、中東筋賣に先は三十三圓五十三錢と七十方下放れて寄り五十三錢と小戾したが期近飾重に頭重く無活氣で商落を辿り四十八錢より四十五錢と安値に大引

堂島雜觀

【大阪十六日發】頭上快晴、氣溫高で本格的天候恢復に賣人氣多助長し順氣鬱めとなり軟派の追擊に下放れて寄つたが田中貞が買進み壓され膠着一服となり田中貞は相場の獨りで買支へてゐるかの觀あ

株式

大阪短期後場

[illegible]

大阪長期後場

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

東京株況前場

【東京十六日發】手掛りとなる材料もなく大勢仕手筋關係中心の動きで短期新東は寄前强調で一步新値に進んだが十圓戾しを豫狙はれ低落形勢化しその他諸株も一齊反落した、長期紡績株では鐘紡弱予五、七十錢高乍ら人絹株の諸株は五、七十錢方下押し砂糖株は利喰急ぎで帝糖一圓安を初め他も三、四十錢方引緩んだ、日產系は固いて手堅くその他炭礦株　東拓、石油株等の五、七十錢高と帝麻の一回安が目立ち東株は短期安につれて前九十錢安、新東は一氣に二回方崩落した、短期物色買一巡の模樣にあるのと些か安心買の底が深

東京株況後場

【東京十六日發】短期の氣崩れから形勢俄かに一變し物色買も影を潛めて全般的に整理押しの商狀であつた、長期、紡績、人絹株は鐘紡、帝人東洋レーヨン新一圓內外下押しを始め何れも三、四十錢から五、八十錢方下押し砂糖株も喰に五、六十錢安東宗株も石川島の一回高を除き小反落し東株は短期の落付きで昂六十錢安新五十錢高と區々であつた、短期、落調一巡し概ね一息となり新東は百三十三圓六十錢と鱗らすに寄付き之を安値に七、八十錢どころを採み七十錢と不押して大引、他の雜株も大體引締りの足取を辿つたが日香は強氣の煽揚買もあつて一圓餘り小反撥した

過ぎた傾向があるので十圓戾しを豫狙ふ向もあり新東は百三十六圓七十錢の寄付から六圓八十錢と一步新高値へ進んだがアト漸落步調に轉じ五圓臺から二圓三十錢の安値に落込み結局二圓六十錢と不勢に引けた、日產系諸株の反落が注目され形勢頗る不良化した

大株雜觀

【大阪十六日發】新東は前日後場崩落したが旺盛な押目買に支へられ東京の戾り高値に顏合し愈々鐘紡期を經へ本格的活躍期に入るものと豫想され去月配當落後の高値以上の逆差値買が多量に現はれ前[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

七月限 二二三〇　一月限 二一六七〇 [illegible]

大阪人絹

七月限 七二九〇 [illegible]

橫濱生絲

七月限 六〇九〇 [illegible]

砂糖

大阪清算

十二月限 七三〇〇 [illegible]

穀肥

大連特產前場

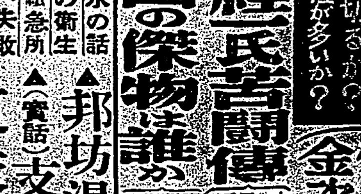
[illegible]

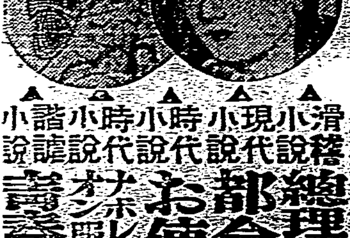
大連特產況前場

【大連十六日發】各地ボンヤリを移し始め保合アト、引締り大豆現物は松出筋の買ひ一服ながら賣物なく手堅い、定期強弱區々に寄つたが期近物は買姿容く商內も振はず先物は十限に邦商の買物が現はれ商內活潑相場も昂限十二限も退潮して高い、先物は期近に比し割安と見られ歐州筋の買物も豫想されて、る模樣で先高を豫想さる、豆粕現物邦商小口買ひ豆油に連れ高い、豆油は引緩き見送り

大株取引員
和田彌一商店
株式賣買案内
電信略語
强弱資料研究
進呈
◎御取引各位ノ御參考ニ供シマス
株式清算取引ハ商工大臣許可ノ取引員ヘ直接ノ御註文ガ最安全確實テアリマス

米 株
岡本吉商店
大阪株式取引所短期取引員
大阪堂島米穀取引所一般取引員
現物賣買





世の中の裏の裏を語る
人事相談の面白い座談會
五尺の身體で惱みに惱み、持て餘した惱みを持つて行く所が人事相談だ
國際聯盟の自殺　稻原勝治
政黨政治復活の曉に
鳩山・前田・永井の中
誰がトップを切るか？
誰が最も可能性が多いか？
新進實業家　蜂谷經一氏苦鬪傳
明治大學出の傑物は誰か　伊藤金次郎
▲一讀通になる香水の話
▲必ず中毒せぬ夏の衛生
▲招待・案內の手紙急所
▲氣をきかせて大失敗
▲邦坊漫畫ばなし（和田邦坊）
▲（實話）支那海上の海賊戰　宇佐美稔
▲夏の夜の盛り場ハイキング　石黑敬七
▲身の毛もよだつ蠻界の生活報告書　中田淸一
新家庭の月夜物語
見たい 聞きたい
現代
飛躍八月號
オリムピック選手寫眞名鑑
空襲下に於ける帝都の慘禍
三將棋名人修業　倉島竹二郎
實用東京案內法
藝界感激美談集
オリムピック選手百七十四名全部の顏が出てゐる
處世讀本
成功も、榮達も目前にあり
世渡り秘訣だ！！
一流大會社新進の重役課長十氏の
（短篇）私とある女
夏の旅日記
夏の日の惡夢
（講談）時局血染の名譽
小說　總理大臣の息子　今井卿二
小說　都會の北極　竹田敏彦
時代小說　お傳情史　邦枝完二
小說　オホーツク覆面鬼　木村毅
講談
定價五十錢
大日本雄辯會講談社